

東京放射線 総会特集号

2017年5月号
Vol.64 No.750

5月号綴じ込み
“書面表決”投函のお願い



公益社団法人 東京都診療放射線技師会
<http://www.tart.jp/>

卷頭言
來たれ！若き息吹 石田秀樹
会告

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会開催について（招集通知）

平成29年度業務拡大に伴う統一講習会

平成29年度診療放射線技師のための「フレッシュシャーズセミナー」
(第65・67回日暮里塾ワントンコインセミナー合同開催)

第60回きめこまかん生涯教育

第15回ペイシエントケア学術大会

平成28年度学術奨励賞・新人奨励賞

お知らせ
クリーンデー（中央区内一斉清掃活動）

総会資料 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会資料

診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心で安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
 - ～患者識別
 - ～事故防止
 - ～感染防止
 - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

診療放射線技師のための接遇規範

1. 検査に際しては明瞭で分かりやすい言葉（患者さんの分かる言葉）で話す。
2. 患者さんをお呼びするときは、姓・名を確認する。
3. お年寄り、歩行困難、病状の悪い患者さんに対する検査室のドアの開閉は、特に技師がおこなう。
4. 検査室入室後は、患者さんから目を離さないようにする。
5. 自分の名前を名乗り、検査部位と撮影回数を説明し、患者さんの同意を得てから検査をおこなう。特に小児やお年寄りの方で検査介助が必要なときは、十分な説明をおこない同意を得てから検査の介助をしていただく。
6. 脱衣の必要な検査は、検査着に着替えていただく。検査の特殊性から脱衣が必要なときは、露出部をバスタオルなどで覆う。
7. 検査台の乗り降りは、原則として患者さんの手の届くところに技師がいる。
8. 検査手順を守り、患者さんの身体に手が触れるときは事前に同意を得てから触れる。
9. できるだけ短時間で検査を終了し、「お疲れさまでした」等の癒しの言葉を述べる。
10. 検査室から患者さんが退出するまでは技師の責任である。
11. 検査室は常に整理整頓、清潔であること。
12. 仕業（始業・終業）点検は毎日おこなう。
13. 検査部位ごとの被ばく線量はいつでも答えられるようにしておく。
14. 照射録は正確に記載する。
15. 医療人として患者さんから高い信頼を得られるよう努力する。

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

目 次

スローガン

チーム医療を推進し、

国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

診療放射線技師業務標準化宣言	1
診療放射線技師のための接遇規範	2
巻頭言 来たれ！ 若き息吹	副会長 石田秀樹 4
会告1 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会開催について(招集通知)	5
会告2 平成29年度業務拡大に伴う統一講習会	6
会告3 平成29年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」 (第65・67回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催)	8
会告4 第60回きめこまかな生涯教育	学術教育委員会 10
会告5 第66回日暮里塾ワンコインセミナー	情報委員会 11
会告6 第15回ペイシェントケア学術大会	学術教育委員会 12
会告7 平成28年度学術奨励賞・新人奨励賞	学術教育委員会 14
お知らせ1 クリーンデー（中央区内一斉清掃活動）	第2地区委員会 15
お知らせ2 平成29年度第2地区研修会	第2地区委員会 16
お知らせ3 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会 17
公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会資料	
・第1号議案 平成28年度事業報告（案）	18
I. 総括	
II. 事業報告	
III. 活動報告	
IV. 活動報告（庶務概要）	
・第2号議案 平成28年度決算報告（案）	35
平成28年度監査報告	44
・第3号議案 平成29年度事業計画（案）	45
I. 総括	
II. 定款に基づく本会の事業	
III. 委員会事業計画	
・第4号議案 平成29年度予算（案）	55
・第5号議案 定款改正（案）	57
代議員及び予備代議員選出規程	60
パイプライン	
・第34回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会のご案内	61
・平成29年度関東甲信越診療放射線技師学術大会	62
・放射線同友会 第60回記念講演会	63
・超音波画像研究会 第250回定例会	64
・南関東FRT第3回研修会	65
・第33回日本診療放射線技師学術大会	66
平成28年度3月期会員動向	67
平成28年度第12回理事会報告	68

Column & Information

・休載のお知らせ	3
・求人情報	15、67
・公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会 準備委員・職員名簿	64
・学術講演会・研修会等の開催予定	71

休載のお知らせ

5月号は総会資料掲載の特集号のため「連載 学術が行く～急性疾患アラカルト～」、「こえ（印象記）」、「イエローケーキ」は休載致します。

卷頭言



来たれ！若き息吹

副会長 石田秀樹

5月は若葉、青葉が一斉に芽吹き、風の匂いも変わり、なにもかもが新しく感じられる。

職場においてもフレッシュマンがやっと仕事に慣れてくる頃だろうか。不安と希望が入り混じる中、毎日新しい仕事を習得しようと懸命に頑張っているフレッシュマンの不安を少しでも解消するのにぜひ、職場で活用していただきたいものが会誌にも掲載されている「診療放射線技師のための接遇規範」である。

「診療放射線技師のための接遇規範」

- 1) 検査に際しては明瞭で分かりやすい言葉（患者さんの分かる言葉）で話す。
- 2) 患者さんをお呼びするときは、姓・名を確認する。
- 3) お年寄り、歩行困難、病状の悪い患者さんに対する検査室のドアの開閉は、特に技師がおこなう。
- 4) 検査室入室後は、患者さんから目を離さないようにする。
- 5) 自分の名前を名乗り、検査部位と撮影回数を説明し、患者さんの同意を得てから検査をおこなう。
特に小児やお年寄りの方で検査介助が必要なときは、十分な説明をおこない同意を得てから検査の介助をしていただく。
- 6) 脱衣の必要な検査は、検査着に着替えていただく。検査の特殊性から脱衣が必要なときは露出部をバスタオルなどで覆う。
- 7) 検査台の乗り降りは、原則として患者さんの手の届くところ技師がいる。
- 8) 検査手順を守り、患者さんの身体に手が触れるときは事前に同意を得てから触れる。
- 9) できるだけ短時間で検査を終了し、「お疲れさまでした」等の癒しの言葉を述べる。
- 10) 検査室から患者さんが退出するまでは技師の責任である。
- 11) 検査室は常に整理整頓、清潔であること。
- 12) 仕業（始業・終業）点検は毎日おこなう。
- 13) 検査部位ごとの被ばく線量はいつでも答えられるようにしておく。
- 14) 照射録は正確に記載する。
- 15) 医療人として患者さんから高い信頼を得られるよう努力する。

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

この接遇規範を守ることにより、医療安全が担保でき、患者さんも気持ちよく検査を受けられ、われわれ診療放射線技師も組織防衛できる内容となっている。「医療人として患者さんから高い信頼を得られるよう努力する。」については生涯日々研鑽の意も含まれ非常に奥深い。

5月は入会促進月間でもある。新しい職場の出会いを大切にして、さらに入会促進へと繋げるため東京都診療放射線技師会ではさまざまな入会促進事業を企画している。ぜひ、皆さんもフレッシュマンを誘って一緒に技師会の魅力・醍醐味を存分に分かち合ってもらいたい。これからも常に若者の息吹を取り入れ、会員のための新しい企画を模索しながら皆さんと共に技師会活動を楽しみたい。

「来たれ！若き息吹」

会告 1

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会開催について（招集通知）

標記につきまして、本会定款第14条の規定に基づき、定期総会を下記の日程で開催しますので、正会員の方々のご参集をお願い致します。また、やむを得ない理由のため総会にご出席できない方は、定款第18条に基づき、期日までに書面評決表の投函をお願い致します。

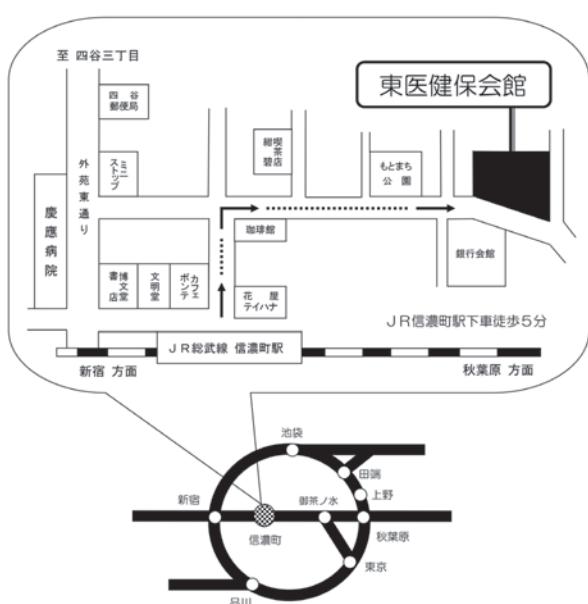
記

日 時：平成29年6月18日（日）14時30分～（受付開始14時00分）
会 場：東医健保会館 大ホール
東京都新宿区南元町4番地 Tel：03-3353-4311
ア クセス：JR信濃町駅より 徒歩約5分

議 事：第1号議案 平成28年度事業報告（案）
第2号議案 平成28年度決算報告（案）
平成28年度監査報告
第3号議案 平成29年度事業計画（案）
第4号議案 平成29年度予算（案）
第5号議案 定款改正（案）
代議員及び予備代議員選出規程

以上

公益社団法人東京都診療放射線技師会
会長 篠原 健一



お願い

- ご出席の際は、必ず総会資料である会誌「東京放射線」5月号をご持参ください。また、「第68回定期総会議事の表決について」および「委任状」を同封致しました。
総会に出席できない方は、必要事項をご記入の上、必ず投函をお願いします。
- 定期総会議事について書面表決された方は、「委任状」へのご記入は不要です。
- 本会告をもって招集通知と致します。多数の会員のご出席をお願いします。

会 告

2

平成29年度業務拡大に伴う統一講習会

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 実施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

診療放射線技師法が平成26年6月18日に一部改正され、平成27年4月1日施行されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の抜針・止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入であり、診療放射線技師の業務内容が拡大しました。以上の業務を行うための条件として、医療の安全を担保することが求められています。この業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とし、“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間にわたり実施することとしました。

本講習は厚生労働省と公益社団法人日本診療放射線技師会が検討したカリキュラムに従い、都道府県放射線技師会が講習会を運営し、一定レベルの講習会を全ての診療放射線技師が受講できる環境を提供することを目的としています。平成29年度の本会においての予定は下記の通りです。

記

第1回 申し込みは終了しました

日 時：平成29年5月13日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）
平成29年5月14日（日）8時30分～17時30分
場 所：首都大学東京 荒川キャンパス
東京都荒川区東尾久7-2-10
ア クセス：日暮里・舎人ライナー 熊野前駅より 徒歩約3分
募 集人 数：100名

第2回

日 時：平成29年7月8日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）
平成29年7月9日（日）8時30分～17時30分
場 所：中野サンプラザ 研修室
東京都中野区中野4-1-1
ア クセス：JR中央線・総武線 中野駅北口より 徒歩約3分
募 集人 数：100名

第3回

日 時：平成29年9月16日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）
平成29年9月17日（日）8時30分～17時30分
場 所：駒澤大学 駒沢キャンパス
東京都世田谷区駒沢1-23-1
ア クセス：田園都市線 駒沢大学駅より 徒歩約10分
募 集人 数：100名

第4回

日 時：平成29年11月11日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）
平成29年11月12日（日）8時30分～17時30分
場 所：三鷹産業プラザ 会議室
東京都三鷹市下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ
ア クセス：JR中央線・総武線 三鷹駅南口より 徒歩約8分
募 集人 数：100名

第5回

日 時：平成30年1月20日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）
平成30年1月21日（日）8時30分～17時30分
場 所：首都大学東京 荒川キャンパス
東京都荒川区東尾久7-2-10
ア クセス：日暮里・舎人ライナー 熊野前駅より 徒歩約3分
募 集人 数：100名

第6回

日 時：平成30年3月3日（土）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）
平成30年3月4日（日）8時30分～17時30分
場 所：会場調整中
ア クセス：未定
募 集人 数：100名

申込み期間：各講習会開催初日の2週間前を締切とします。

受 講 料：会 員 15,000円、非会員 60,000円

但し、各種講習受講者減免として

会 員 静脈受講者：13,000円、注腸受講者：5,000円、静脈注腸受講者：3,000円

非会員 静脈受講者：50,000円、注腸受講者：35,000円、静脈注腸受講者：15,000円

申込方法：JART情報システム内のイベント申込メニューから申し込むこと。

注）東放技事務局および東放技HPからのお申し込みはできません。

受講料振込等：申し込み後、日放技より振込み先の案内があります。

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません。

ア) 講習時間15単位（1単位50分）に対し、欠課の合計時間が45分を超えた場合

イ) 欠課が15分を超えたコマが1つ以上あった場合

生涯学習カウント：修了者は「学術研修活動」カウントが付与されます。

以上

会 告

3

平成29年度診療放射線技師のための 「フレッシュヤーズセミナー」

第65・67回日暮里塾ワンコインセミナー（新入会促進セミナー）合同開催

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人東京都診療放射線技師会

このたび平成29年度診療放射線技師のための「フレッシュヤーズセミナー」、第65・67回日暮里塾ワンコインセミナー（新入会促進セミナー）を開催致します。

これは公益社団法人日本診療放射線技師会と公益社団法人東京都診療放射線技師会の共同企画であり、新人診療放射線技師を対象としたセミナーです。このセミナーの特徴は、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナーを学ぶだけではなく、診療に対応できるよう知っておくべき基礎知識の習得を目的として開催します。

今回は同じ内容で2回開催致しますので、ご都合の良い方を選んでください。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日 時：1回目 平成29年5月28日（日）9時00分～17時15分（受付開始8時30分～）
2回目 平成29年6月11日（日）9時00分～17時15分（受付開始8時30分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受講対象者：診療放射線技師として新入職した者、または経験2～3年程度の者

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“学術教育委員会”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません。

- ア) 講習時間に対し、欠課の合計時間が1割を超えた場合
- イ) 欠課が15分を越えたコマが一つでもあった場合

生涯学習カウント：修了者は「学術研修」カウントが付与されます。

締め切り：1回目 平成29年5月21日（日）
2回目 平成29年6月4日（日）

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

— プログラム —

限	時 間	科 目	5/28 (日)	6/11 (日)
	8:50~9:00	開講式・オリエンテーション		
1	9:00~10:00	エチケット・マナー講座 医療コミュニケーション	浅沼雅康（東京女子医大病院）	石田秀樹（昭和大学歯科病院）
2	10:00~10:45	医療安全対策講座	江田哲男（済生会中央病院）	白木 尚（東京大学病院）
3	10:55~11:40	感染対策講座	市川重司（公立福生病院）	渡辺靖志（東京大学病院）
4	11:40~12:10	被ばく低減	圓城寺純男（多摩南部地域病院）	関 真一（俊成病院）
昼 食（50分）				
5	13:00~13:30	技師会活動紹介	野口幸作（東放技理事） 市川重司（東放技理事）	野口幸作（東放技理事） 市川重司（東放技理事）
6	13:30~14:30	胸部撮影 (技術、装置、解剖)	比内聖紀（日本大学板橋病院）	野中孝志（公立福生病院）
7	14:40~15:40	気管支解剖	野口幸作（東放技理事）	野口幸作（東放技理事）
8	15:50~16:35	CT装置の基礎と撮影技術	長谷川浩章（東京大学病院）	岡本淳一（東京医科大学病院）
	16:35~17:05	入会案内	野口幸作（東放技理事）	野口幸作（東放技理事）
	17:05~17:15	閉講式		



【東京都診療放射線技師会研修センター】

会 告

4

第60回きめこまかな生涯教育 テーマ「乳腺MRI」

今回は乳腺MRIを特集します。

検査時のポジショニングからBI-RADS MRIまで、幅広く乳腺MRIについて勉強したいと思います。
多くの方の参加をお待ちしております。

～ プログラム ～

15:00~16:00	乳腺MRI撮像のお作法 ～乳腺MRIの変遷から撮像シーケンスの特徴・ポジショニング～ 講師 東京慈恵会医科大学附属柏病院 北川 久 氏
16:00~16:30	ブレイクタイム CT専用 造影剤自動注入装置「CT motion (シーティー モーション)」のご紹介 株式会社インテグラル 堀越 亮 氏
16:30~17:30	乳腺MRI撮像におけるBI-RADS・ガイドラインについて 講師 公立学校共済組合 関東中央病院 坂井香澄 氏

記

- 日 時：平成29年5月27日（土）（受付開始14時30分～）
場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505
ア クセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分
受 講 料：会員2,000円、非会員10,000円（当日徴収）
申込方法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は
“学術教育委員会”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙
にて事務所にFAXでお申し込みください。
定 員：50名（定員になり次第締め切ります）
カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修2.0カウント付与
問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

第66回日暮里塾ワンコインセミナー

～情報委員会Collaboration企画～

テーマ「明日から始めるITセキュリティ実践講座」

講師：株式会社日立製作所 IoT・クラウドサービス事業部 野澤 篤史 氏

昨今、日常生活だけではなく医療現場においてもIT技術が欠かせませんが、それに伴い個人情報の取り扱いや、頻発するサイバー攻撃への注意などITセキュリティの考慮が必須となっています。

今回は、前半に実際の事故事例や、個人データの取り扱い方、Webサイト・電子メール・クラウドサービス利用時に普段から心がけるべき注意事項などをお話しいただきます。後半は講師の方と本会情報委員とのディスカッションを予定しております。

多くの方のご参加をお待ちしております。

記

日 時：平成29年6月8日（木）19時00分～20時30分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア クセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：会員500円、非会員3,000円

新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は“情報委員会”を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：情報委員長 安宅里美 E-mail : hp@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX : 03-3806-7724

以上

* 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

会 告



第15回ペイシエントケア学術大会 テーマ「患者に寄り添う医療」

開催日：平成29年6月18日（日）9時00分～14時00分

開催場所：東医健保会館 大ホール 〒160-0012 東京都新宿区南元町4番地

参加費：診療放射線技師1,000円、他職種及び一般参加者 無料

主催：公益社団法人 東京都診療放射線技師会

後援：東京都、公益社団法人東京都看護協会、公益社団法人東京都理学療法士協会
日本診療放射線技師会学術研修4.5カウント付与

9:00 主催者挨拶

第15回ペイシエントケア学術大会大会長（公益社団法人 東京都診療放射線技師会 会長） 篠原健一

9:05～9:35 テーマ演題

1. 当院のNutrition Support Team (NST) 介入患者における食思不振因子と胸部画像に関する検討
イムス葛飾ハートセンター 米澤 俊和 氏
2. 単純撮影におけるトランスファー・体位変換動画マニュアルの有用性について
昭和大学藤が丘病院 加藤 隼斗 氏
3. 介護技術を取り入れた認知症患者の接遇
順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 木村 聰 氏

【座長】 公益社団法人 東京都診療放射線技師会学術教育委員 圓城寺純至、近藤愛香

9:35～11:00 パネルディスカッション「患者に寄り添う医療の実践」

1. 理学療法士の立場から（患者移乗） 東京衛生学園専門学校 鈴木 正則 氏
2. 看護師の立場から（皮膚・排泄ケア） 東京女子医科大学病院 花田 正子 氏
3. 診療放射線技師の立場から（放射線治療） 公益財団法人 がん研究会有明病院 伊藤 康 氏

【座長】 公益社団法人 東京都診療放射線技師会学術教育委員 岡本淳一、池田麻依

11:10～12:00 教育講演

「NST (Nutrition Support Team) が患者を元気にする。その活動、役割、将来」（仮題）

講師 東邦大学 医学部 臨床支援室 教授
東邦大学医療センター大森病院 栄養治療センター 部長、栄養部 部長 鶩澤 尚宏 先生

【座長】 第15回ペイシエントケア学術大会副大会長 白木 尚

12:10～13:00 ランチョンセミナー

「Aero DR Fineと新画像処理REALISMについて」

講師 コニカミノルタジャパン株式会社 新 啓士 氏

13:10～14:00 特別講演

「患者からの声（医療従事者は寄り添えているか？）」

講師 NPO法人くまがやピンクリボンの会 代表理事 栗原 和江 氏

【座長】 第15回ペイシエントケア学術大会大会長 篠原健一

第15回 ペイシエントケア学術大会 テーマ「患者に寄り添う医療」

「患者からの声 (医療従事者は寄り添えているか?)」

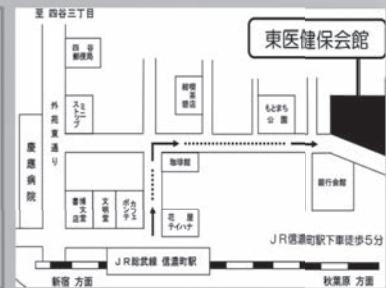
講師：NPO法人くまがやピンクリボンの会
代表理事 栗原和江 氏

公 開 講 座

2017年6月18日(日) 13:10~
東医健保会館 (JR信濃町駅下車徒歩5分)
〒160-0012 東京都新宿区南元町4番地

参加費：診療放射線技師1,000円
一般および他職種 無料

後援：東京都
(公社)東京都看護協会
(公社)東京都理学療法士協会



主催 公益社団法人東京都診療放射線技師会



平成28年度学術奨励賞

演題名 散乱X線補正処理を用いた胸部ポータブル撮影における適正EI値の基礎検討
発表者 鳥居 純
共同演者 堀田 竜也、田中 優人、稻垣 明、光野 讓、井原 完有、麻生 智彦
施設名 国立がん研究センター中央病院
発表学会 第32回日本診療放射線技師学術大会

平成28年度新人奨励賞

演題名 乳幼児胸部撮影における小児固定具使用の工夫
発表者 山崎 綾乃
共同演者 松田亜祐美、山中 真悟、佐藤 靖高、土谷 健人、熊谷 果南、黒田奈美子、
土屋 由貴、野中 孝志、鈴木 秀和、小野 正志、中村 豊、市川 重司
施設名 公立福生病院
発表学会 第32回日本診療放射線技師学術大会

演題名 頭部領域におけるSE型 radial scan (RADAR-SE) の有用性の検討
発表者 南山 諒輔
共同演者 中村 晃枝、服部 尚史
施設名 東邦大学医療センター 大橋病院
発表学会 第32回日本診療放射線技師学術大会

演題名 当施設における被ばく相談の現状と今後の課題
発表者 萩原奈津美
共同演者 佐藤 謙一
施設名 順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター
発表学会 第32回日本診療放射線技師学術大会

「クリーンデー（中央区内一斉清掃活動）」

中央区では、平成3年より5月30日（ゴミゼロの日）に近い日曜日に、区民、事業者等で区内の一斉清掃活動を実施されています。第2地区は平成27年度より、この清掃活動に中央区の関連団体として参加しております。

城東支部活動の「中央区健康福祉まつり」の会場となる、中央区保健所、あかつき公園周辺を、地元明石町会の皆さまと清掃活動を実施します。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日 時：平成29年5月28日（日）8時30分～10時30分
場 所：中央区保健所、あかつき公園、明石町会周辺

〒104-0044 東京都中央区明石町12-1

ア クセス：東京メトロ有楽町線新富町駅 1番出口より 徒歩約1分
東京メトロ日比谷線築地駅 3・4番出口より 徒歩約5分

参 加 費：無 料
清掃活動に必要な、軍手・ゴミ袋・トング等の、清掃用具は準備致します。
動きやすい服装で、お越しください。

申込方 法：ご協力いただける方は、下記からお申し込みください。
集合場所、時間等の詳細な案内を、連絡させていただきます。

問い合わせ：第2地区委員長 関谷 薫 E-Mail：area02@tart.jp

以上

JMB 医療スタッフ随時募集中!!

診療放射線技師・看護師・保健師・臨床検査技師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士

当社は、今迄数多くの病院・医療機関等より要請を承っております。

勤務の内容や時間帯、単発的なアルバイトや転職など、皆さまのご希望に合わせてお仕事をご紹介いたします。

医療スタッフを随時募集しております。ご友人などのご紹介も随時受け付けております。

★まずはお気軽にご連絡下さい。詳しくご説明させて頂きます。

★登録・紹介料は不要です。

★受付時間 平 日 9：00 ~ 17：30
土曜日 9：00 ~ 13：00
(日曜日・祝祭日休み)

株式会社ジャパン・メディカル・プランチ
フリーダイヤル 0120-08-5801

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6丁目17番5号 TEL：03-3869-5801

URL：<http://www.jmb88.co.jp> FAX：03-3869-5802 E-mail：info@jmb88.co.jp

一般労働者派遣事業許可 般13-301371 有料職業紹介事業許可 13-ユ-130023

お知らせ

2

平成29年度 第2地区研修会

テーマ「救急CTにおける技師の役割とピットフォール
～検査から読影補助まで～」

講師：聖路加国際病院 宇内 大祐 氏

今回、第2地区では「救急CTにおける技師の役割とピットフォール」をテーマに、研修会を開催致します。救急領域におけるCT撮影技術の活かし方や、そのために必要とされる知識について、誰でも経験しうる症例を用いて解説していただきたいと思います。また、実際の事例をもとに、陥りやすい失敗などについても触れることで、明日からの診療に役立てていただければと思います。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日 時：平成29年6月22日（木）19時00分～20時00分（受付開始18時30分～）
場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505
ア クセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分
受 講 料：診療放射線技師500円

新卒かつ新入会員※、一般ならびに学生 無料

認定単位：本セミナーは救急撮影認定技師の認定2ポイントが付与されます。

申込方法：東放技ホームページ (<http://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム（研修会申し込み先は「第2地区」を選択）からお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：第2地区委員長 関谷 薫 E-Mail : area02@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX : 03-3806-7724

以上



※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう

お知らせ 3

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページhttp://www.tart.jp/に各地区の表と地図が掲載されていますので、ぜひ活用ください。

トップページの
ここをクリック

東京都診療放射線技師会からのお知らせ

お知らせ

地区紹介ページ

厚生調査委員会
アンケート結果

2014年度
研修会・イベント等の開催予定

会長挨拶

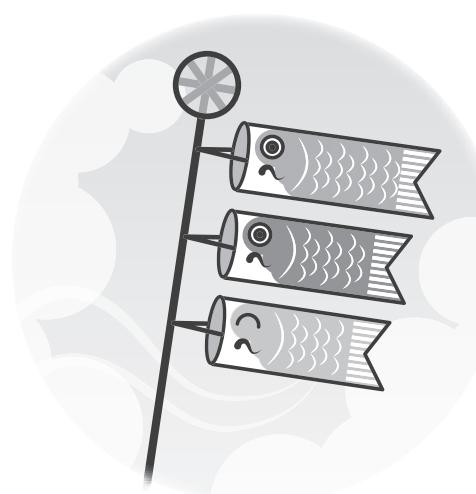
入会のご案内

入会のご案内

2014/10/17 【お知らせ】平成26年度「電離箱式サ...
2014/10/01 【お知らせ】地区紹介ページを更新しま...
2014/10/17 【研修会】第41回日暮里塾ワンコイン...
2014/10/06 【研修会】第4地区研修会（開催日12/4...
2014/10/06 【研修会】第1地区研修会（第2回）（1...
2014/10/06 【研修会】第3地区研修会（開催日11/2...
2014/10/06 【研修会】城南支部研修会（開催日11/...
2014/10/06 【研修会】第1地区研修会（第1回）（1...
2014/10/06 【研修会】第16地区研修会（TART-S...
2014/10/06 【研修会】第40回日暮里塾ワンコイン...
2014/10/06 【研修会】第13地区研修会第39回日暮...
2014/10/06 【研修会】第17回メディカルマネジメ...
2014/10/06 【研修会】第38回日暮里塾ワンコイン...
2014/09/06 【研修会】第6地区研修会（開催日10/3...
2014/09/06 【研修会】第53回きめこまかな生涯教...

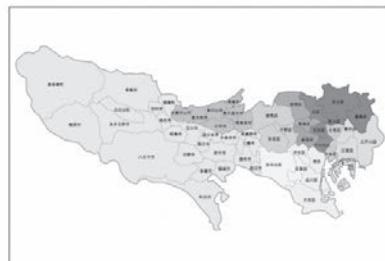
なお、毎月月替りで、各地区の特色や活動を紹介しています。
地区表の上の地区名からリンクしていますので、こちらもぜひご覧ください。

情報委員会



第1地区	第5地区	第9地区	第13地区
第2地区	第6地区	第10地区	第14地区
第3地区	第7地区	第11地区	第15地区
第4地区	第8地区	第12地区	第16地区

城東支部	第1地区	千代田区	
	第2地区	中央区	台東区
	第3地区	豊田区	江戸川区
	第4地区	千葉方面地区	千葉地域
	第5地区	港区	渋谷区
	第6地区	品川区	大田区
	第7地区	世田谷区	目黒区
	第8地区	世田谷区	神奈川方面地区
	第9地区	大田区	神奈川地域
城西支部	第3地区	新宿区	
	第9地区	板橋区	豊島区
	第10地区	練馬区	中野区
城北支部	第1地区	文京区	杉並区
	第2地区	豊島区	北区
	第3地区	墨田区	荒川区
多摩支部	第16地区	埼玉方面地区	埼玉地域
	第12地区	西東京市	清瀬市
	第13地区	小平市	東村山市
	第14地区	武蔵村山市	東大和市
	第15地区	上記、第12地区以外の多摩地域	



公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会資料

第1号議案 平成28年度事業報告（案）

I. 総括

平成28年度は、熊本地震、英國のEU離脱選択、リオ五輪/パラリンピック、築地市場豊洲移転問題、ISRRRT (in Seoul)、3年連続の日本人ノーベル賞受賞、米国大統領選挙等々、国内外において大きなできごとの連続であった。今後に目を向けると、平成31年（2019年）は関東甲信越診療放射線技師学術大会東京大会、平成32年（2020年）は東京五輪/パラリンピック開催、本会創立70周年（法人化40周年）、平成33年（2021年）にも全国大会の開催が視野に入っている。これらそれぞれの計画の第一歩を踏み出した年度であった。

本会スローガンにある「世界に貢献する…」という意味においての、国際化事業としておよび2020年東京五輪/パラリンピック開催都市・首都東京の職能団体として果たすべき使命を担うべく一つの手段として、ソウル特別市放射線士会（SRTA）と本会とのあいだに「学術交流協定」を締結した。一昨年のAACRT (in Singapore) で初めて意見交換し、昨年3月のSRTA学術大会および10月のISRRRT2016（ソウル大会）での話し合いで合意、同12月に協定書調印となった。ISRRRT2016及びSRTA学術大会2017では、本会副会長も含む多くの日本人演者の姿を目にし、今後の展望に大きな期待を持ったところである。なお、ソウル側からの学術発表の受け皿としては、関東甲信越診療放射線技師学術大会を想定している。これは、ソウルと交流協定を結んだ滋賀県と近畿地域の関係に前例があり、東放技そして診療放射線技師の国際化に役立てるべく、協定が有意義なものとなるよう発展させていく所存である。

業務拡大に伴う統一講習会は全7回開催し、本会による当該講習会の実施回数、受講人数とも、会員の皆さまのご理解ご協力により、他道府県に比べて一番多い数値となった。立地上本会会員以外の多くの方にも受講していただいた。ただし、南関東地域は全国の約1/7の会員が在籍しており、東京都だけでも約1/14である。受講者数はトップであるが、会員数に対する受講率は上位とはなっていない。引き続き皆さまのご協力をお願いする次第である。

平成24年に公益社団法人に移行し5年が経過した。一時2,000人を切った会員数も徐々に伸びてきている。法律や規程といったものは、できた時から陳腐化が始まるといわれるが、われわれの定款・諸規程・会務運営などにおいても適宜見直しや改革をしていく必要がある。たとえば総会なども書面評決で成立している実態である。これは定款に定められた制度であり有効な手段である。しかし、より能動的で民主的な方法として各地区単位での代議員制導入に向けた調査・検討・定款等改定のため、定款諸規程検討委員会を再起動し活動を行った。パブリックコメントの収集、理事会審議・承認、都庁管理法人課による指導などを経て改定案提出の運びとなった。更なる会務運営の効率化、地区・支部活性化のための大きな一歩と位置付けたい。

われわれ診療放射線技師は国民の信頼に応え、医療安全の確保、医療及び公衆衛生の向上に寄与すべく、さまざまな方策を展開しなければならない。安心・安全そして納得できる医療技術の提供を求められている。常に最先端の医療技術を学び、Evidence（最善の根拠）と専門性と患者の価値観の統合に基づいた医療技術＝EBMを提供する必要がある。昨年度も、各種認定技師・専門技師の育成を関連団体と連携しながら推進し、本部または各支部・地区主催の各種講演会、セミナー、勉強会を開催した。今回の業務拡大の結果が国民医療のためによかつたのか、チーム医療推進に寄与したのか、それが更なる業務拡大につなげなければならない。国民の医療安全の点を見すえて、10年後、20年後、30年後のあるべき未来のためにいま何をすべきかが重要である。現役中に実現できなくても、いま取り組んでおかなければ、さらに遠い未来となる。われわれには、先人が残してくれたこの職能をより良いものにして引き継ぐ使命がある。

本会事業・活動の推進に対し、多大なご理解をいただいたことに感謝申し上げるとともに、新年度も今まで以上に都民・国民・会員のために本会の事業を推進する所存であり、皆さま方のより一層のご支援とご協力をお願いする次第である。

II. 事業報告

1. 診療放射線技術の向上に関する調査・研究および指導に関する事業

1) 第14回ペイシェントケア学術大会

開催日時：平成28年6月26日（日）10時00分～15時00分

開催場所：日暮里サニーホール

大会テーマ：「医療従事者の教育現場」

講 師：

◆指定演題（教育関連演題）

1. 「各施設における新人教育の実態（教育）」

日本赤十字社医療センター 緒方 達哉

2. 「一般X線撮影検査における医療安全に効果をもたらした教育システムの構築について」

昭和大学藤が丘病院 秋山 真之

◆パネルディスカッション「医療従事者の教育現場」

1. 「臨床検査技師における教育現場から」 東京都立広尾病院 星野 真理

2. 「看護師における教育現場から」 慶應義塾大学病院 鎮目美代子

3. 「診療放射線技師の教育現場から」 春日都市立病院 工藤 年男

◆ランチョンセミナー「タブレットで変わる医療～個人から施設、施設から地域へ～」

1. 「電子書籍サービス」 株式会社ジェイマックシステム 高倉 秀行

2. 「画像参照サービス」 株式会社ジェイマックシステム 箱石 卓

◆教育講演

「国際化への第一歩～」

公益社団法人日本放射線技術学会東京支部

国際化推進特別委員会 松浦 由佳

◆特別講演（公開講座）

「遺伝情報を活用した近未来医療－患者にとって最も安心・安全な病院を目指して－」

順天堂大学大学院医学研究科ゲノム・再生医療センター 茂樹 薫

参加人数：143名

2) 第15回サマーセミナー

開催日時：平成28年9月3日（土）15時00分～17時50分

開催場所：東京医科大学 教育研究棟 3階第1講堂

大会テーマ：「急性疾患 アラカルトⅢ」

講 師：頭部外傷 公立福生病院 野中 孝志

椎体外傷 聖路加国際病院 山口 勝也

胸部・胸郭外傷 国立病院機構水戸医療センター 高橋 優弥

骨盤外傷 東京医科大学病院 岡本 淳一

四肢外傷 日本大学医学部附属板橋病院 比内 聖紀

参加人数：74名（会員63名、非会員9名、一般・その他2名）

3) 第15回ウインターセミナー

開催日時：平成29年2月18日（土）15時00分～18時00分

開催場所：東京医科大学病院 研究教育棟3階第1講堂

大会テーマ：「散乱線補正処理技術」

技術解説：富士フィルムメディカル株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

コニカミノルタ株式会社

使用経験：富士フィルムメディカルユーザー 日本大学医学部附属板橋病院 比内 聖紀

キヤノンユーザー 北里大学メディカルセンター 今花 仁人

コニカミノルタユーザー 東京女子医科大学病院 森田 康介

使用状況：撮像条件と処理パラメーター 公立福生病院 野中 孝志
参加人数：45名（会員36名、非会員9名）

4) 第19回メディカルマネジメント

開催日時：平成29年3月7日（火）19時00分～20時30分
開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター
テーマ：「標準スキル・モラルクラウドシステム
～可視化と褒める評価で成長し続ける組織～（診療放射線技師育成支援）」

講 師：株式会社ベネスト ビジネスアドミングループ 増田 敏治
参加人数：37名（会員37名）

5) 平成28年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」

(1) 診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」（第56回日暮里塾ワンコインセミナー同時開催）
開催日時：平成28年5月29日（日）9時00分～17時20分
開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会、公益社団法人日本診療放射線技師会

講 師：エチケット・マナー講座	東京女子医科大学病院	浅沼 雅康
医療安全対策講座	東京都済生会中央病院	江田 哲男
感染対策講座	公立福生病院	市川 重司
撮影・検査のための心構え	東放技 学術教育委員	池田 麻依
技師会活動紹介	東京臨海病院	野口 幸作
	公立福生病院	市川 重司
胸部撮影（技術、装置、解剖）	日本大学板橋病院	比内 聖紀
気管支解剖	東京臨海病院	野口 幸作
CT装置の基礎と撮影技術	日本大学板橋病院	市川 篤志
被ばく低減	多摩南部地域病院	圓城寺純男
入会案内	東京臨海病院	野口 幸作

参加人数：75名（会員3名、非会員72名）

(2) 診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」（第57回日暮里塾ワンコインセミナー同時開催）
開催日時：平成28年6月12日（日）9時00分～17時20分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会、公益社団法人日本診療放射線技師会

講 師：エチケット・マナー講座	東京通信病院	大室 正巳
医療安全対策講座	東京大学医学部附属病院	長谷川浩章
感染対策講座	東京大学医学部附属病院	渡辺 靖志
撮影・検査のための心構え	都がん検診センター	鳥井志真子
技師会活動紹介	東京臨海病院	野口 幸作
	公立福生病院	市川 重司
胸部撮影（技術、装置、解剖）	公立福生病院	野中 孝志
気管支解剖	東京臨海病院	野口 幸作
CT装置の基礎と撮影技術	東京医科大学病院	岡本 淳一
被ばく低減	佼成病院	閔 真一
入会案内	東京臨海病院	野口 幸作

参加人数：69名（会員2名、非会員67名）

6) きめこまかな生涯教育

(1) 第57回きめこまかな生涯教育

開催日時：平成28年5月28日（土）15時00分～18時00分
開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター
テーマ：「マンモグラフィはじめの一歩～これから始める方に～」

講 師：「解剖」	国立国際医療研究センター病院	皆川 梓
「装置」	都がん検診センター	鳥井志真子
「日常管理（精度管理）」	さいたま赤十字病院	岡田 智子
「ブレイクタイム（入会促進、乳腺関連レクチャー）」	シーメンス・ジャパン株式会社	平林 克己
「カテゴリー分類」	都がん検診センター	伊藤 聖美
「ポジショニング」	都がん検診センター	高嶋 優子

参加人数：48名（会員14名、非会員34名）

(2) 第58回きめこまかな生涯教育

開催日時：平成28年10月29日（土）15時00分～18時00分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「心筋梗塞」

講 師：「心筋梗塞の機序」	日本赤十字社医療センター	高橋 優弥
「血液データからの心筋梗塞」	公立福生病院	米良 隆志
「心電図からの心筋梗塞」	共済立川病院	久野木佑輔
「ブレイクタイム（PCIの発展—POBAから最新DESまで—）」	日本メドトロニック株式会社	鈴木 智明
「血管撮影診断」	榎原記念病院	武田 和也
「血管撮影治療」	榎原記念病院	武田 和也

参加人数：24名（会員24名）

7) 第16回（公社）東京都診療放射線技師会・（公社）日本放射線技術学会東京部会合同学術講演会

開催日時：平成28年10月8日（土）15時30分～18時00分

開催場所：国立病院機構災害医療センター研修室

テー マ：「災害に対する診療放射線技師の役割」

講 師：「科学テロ対策—放射能によるテロ対策について—」	桑和貿易株式会社 セールスゼネラルマネージャー	中川 崇広
「自然災害に対する診療放射線技師の役割」	災害医療センター	小西英一郎

参加人数：78名（TART会員39名、JSRT会員30名、非会員4名、学生5名）

8) 第9回MRI集中講習会

開催日時：平成29年1月14日（土）14時00分～18時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

講 師：「原理（基礎）および安全管理（専門試験問題含む）」

杏林大学医学部付属病院	宮崎 功
「パルスシーケンスおよび高速撮像法（パラレルイメージング）（専門試験問題含む）」	
虎の門病院	高橋 順士
「アーチファクト（専門試験問題含む）」	
公立福生病院	野中 孝志
「脂肪抑制（専門試験問題含む）」	
東京慈恵会医科大学附属第三病院	北川 久

参加人数：57名（会員52名、非会員5名）

9) 日暮里塾ワンコインセミナー

(1) 第56回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー同時開催）

開催日時：平成28年5月29日（日）9時00分～17時20分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

講 師：5) 平成28年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」に記載

参加人数：75名（会員3名、非会員72名）

(2) 第57回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー同時開催）

開催日時：平成28年6月12日（日）9時00分～17時20分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

講 師：5) 平成28年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」に記載

参加人数：69名（会員2名、非会員67名）

(3) 第58回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：平成28年7月12日（火）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ マ：「液晶モニタの基礎とモニタ管理の必要性について」

「実際に機材を使ってのモニタ品質管理の実践」

講 師：EIZO株式会社 和泉 淳也

参加人数：24名（会員24名）

(4) 第59回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：平成28年7月21日（木）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ マ：「クイズで学ぼう！ 一般撮影（骨撮影）～mentimeterを使ったクイズ形式セミナー～」

講 師：公立福生病院 市川 重司

公立福生病院 野中 孝志

参加人数：29名（会員27名、非会員2名）

(5) 第60回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：平成28年9月28日（水）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ マ：「クイズで学ぼう！ 骨折の画像診断～mentimeterを使ったクイズ形式セミナー～」

講 師：公立福生病院 市川 重司

公立福生病院 野中 孝志

参加人数：32名（会員29名、学生3名）

(6) 第61回日暮里塾ワンコインセミナー

開催日時：平成28年11月30日（水）18時30分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ マ：「明日から役立つ知識—MRCP—」

講 師：東京慈恵会医科大学第三病院 北川 久

参加人数：62名（会員46名、非会員16名）

(7) 第62回日暮里塾ワンコインセミナー/入会促進セミナー

開催日時：平成29年1月19日（木）18時30分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テ マ：「学術教育が選んだ発表演題」

講 師：1. 当院におけるX線CT検査時のペースメーカー対応について

日本大学医学部附属板橋病院 市川 篤志

2. 乳幼児胸部撮影における小児固定具使用の工夫

公立福生病院 山崎 綾乃

3. 頭部領域におけるSE型radial scan (RADAR-SE) の有用性の検討

東邦大学医療センター大橋病院 南山 謙輔

4. 当院における放射線科疑義照会の取り組みについて（システム構築）

東部地域病院 今井 貴裕

5. 当施設における被ばく相談の現状と今後の課題

順天堂東京江東高齢者医療センター 萩原奈津美

6. 上肢血管閉塞に対するコーンビームCTの有用性

国立国際医療研究センター病院 若松 和行

7. 腰椎MRIにおける側臥位撮像の有用性の検討

東邦大学医療センター大森病院 富永 良英

8. 低管電圧撮影と逐次近似再構成法を利用した3D画像改善の試み

昭和大学江東豊洲病院

平野 高望

9. 散乱X線補正処理を用いた胸部ポータブル撮影における適正EI値の基礎検討

国立がん研究センター中央病院

鳥居 純

参加人数：50名（会員36名、非会員14名）

(8) 第63回日暮里塾ワンコインセミナー/入会促進セミナー

開催日時：平成29年2月24日（金）18時30分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「明日から役立つ知識—グリッド（GRID）—」

講 師：国立病院機構東埼玉病院 永井 優一

参加人数：38名（会員34名、非会員3名、一般1名）

(9) 第64回日暮里塾ワンコインセミナー（第6地区meeting合同開催）

開催日時：平成29年3月4日（土）16時00分～18時40分

開催場所：中央医療技術専門学校 視聴覚室

テー マ：「そうだったのか基礎知識（一般撮影・バリウム検査・医療事故編）」

講 師：公立福生病院 市川 重司

東葛病院 安藤 健一

第6地区委員

中央医療技術専門学校 学 生

参加人数：54名（会員37名、非会員5名、一般・その他12名）

10) 支部研修会

(1) 多摩支部研修会

開催日時：平成28年5月17日（火）19時00分～20時15分

開催場所：国分寺労政会館 第4会議室

講 師：「急性期から慢性期まで脳梗塞を見て見よう！—検査と画像所見を中心に—」

東京大学医学部附属病院 鈴木 雄一

参加人数：70名（会員70名）

(2) 城東支部研修会

開催日時：平成28年7月14日（木）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「救急医療における一般撮影」

講 師：武藏村山病院 森 剛

参加人数：80名（会員58名、非会員22名）

(3) 城南支部研修会

開催日時：平成28年9月30日（金）19時00分～20時30分

開催場所：東京慈恵医科大学病院 5階講堂

テー マ：「放射線診療における診断参考レベルと被ばくの最適化

～CT撮影におけるWAZA-ARIv2の活用～」

講 師：放射線医学総合研究所 古場 裕介

参加人数：44名（会員37名、非会員5名、一般2名）

(4) 城北支部研修会

開催日時：平成28年11月11日（金）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テー マ：「もし診療放射線技師が医療安全管理者になったら

—病院の医療安全管理と放射線部門管理の実際—」

講 師：東京北医療センター 關 良充

参加人数：51名（会員50名、非会員1名）

(5) 城西支部研修会

開催日時：平成29年2月10日（金）19時00分～20時30分

開催場所：東京医科大学病院 教育研究棟3階第1講堂
テーマ：「ティーチングファイル—ここがポイント—」脳外科医が求める画像診断
講師：東京医科大学病院 田中悠二郎
参加人数：85名（会員66名、非会員14名、他職種5名）

11) 地区研修会

(1) 第13地区研修会（多摩放射線技師連合会合同研修会）

開催日時：平成28年4月22日（金）19時00分～20時30分

開催場所：国分寺労政会館 第4会議室

テーマ：「映画で学ぶ エックス線撮影の基礎」

講師：杏林大学保健学部 診療放射線技術学科 森 美加

参加人数：76名（会員64名、学生11名、一般1名）

(2) 第11地区研修会

開催日時：平成28年11月10日（木）19時00分～20時30分

開催場所：東邦大学医療センター大橋病院 臨床講堂

テーマ：「脊椎MRI入門～基本的な解剖から撮像法と臨床例を交えて疾患の紹介～」

講師：東邦大学医療センター大橋病院 服部 尚史

参加人数：86名（会員50名、非会員19名、学生15名、一般2名）

(3) 第3地区研修会

開催日時：平成28年11月25日（金）19時00分～20時30分

開催場所：東京医科大学病院 研究教育棟3階第1講堂

テーマ：「ティーチングファイル—ここがポイント—」私が出会った症例

講師：「CT・MRIから陽子線治療の紹介」 国立がん研究センター東病院

熊谷 大樹

「外傷性血管損傷—IVRを中心に—」 国立国際医療研究センター病院

若松 和行

「巨大脳動脈瘤」—今の努力が幻に？— 東京医科大学病院

松本 亘

参加人数：30名（会員18名、非会員7名、他職種1名、一般4名）

(4) 第12地区研修会

開催日時：平成29年1月26日（木）19時00分～20時30分

開催場所：東大和病院本館7階

テーマ：「救急外傷の一般撮影～基礎知識から救急撮影まで～」

講師：武藏村山病院 森 剛

参加人数：72名（会員64名、非会員5名、一般3名）

(5) 第16地区研修会（SART地区合同開催）

開催日時：平成29年2月18日（土）9時50分～18時00分

開催場所：済生会川口総合病院 講堂（B1）

テーマ：「骨軟部 撮影セミナー2017～初学者～ベテランまで抑えておきたい四肢撮影技～」

講師：昭和大学歯科病院 石田 秀樹

参加人数：152名（会員128名、非会員24名）

(6) 第8地区研修会

開催日時：平成29年2月25日（土）15時00分～17時30分

開催場所：NTT東日本関東病院 健康管理棟6階会議室

テーマ：「X線の医療応用について」

講師：NTT東日本関東病院 作美 明

テーマ：「シーメンス社血管撮影装置 ARTis Qの使用経験について」

講師：NTT東日本関東病院 塚本 篤子

参加人数：31名（会員29名、非会員1名、他職種1名）

(7) 第9地区研修会

開催日時：平成29年2月28日（火）19時00分～20時30分

開催場所：板橋区立グリーンホール

テーマ：「夜勤時における撮影のポイント（基礎編）～ CT Angio MRI～

講 師：CT 日本大学医学部附属板橋病院 市川 重司
Angio 帝京大学医学部附属病院 西郷 洋子
MRI 日本大学医学部附属板橋病院 松田 雅之

参加人数：72名（会員36名、非会員36名）

(8) 第5地区研修会

開催日時：平成29年3月3日（金）19時00分～20時00分
開催場所：東京大学医学部附属病院 レセプションルーム

テーク：「胸部ポータブルX線画像の読影」

講 師：東京大学医学部附属病院 大倉 直樹

参加人数：75名（会員38名、非会員37名）

(9) 第6地区meeting（第64回日暮里塾ワンコインセミナー共同開催）

開催日時：平成29年3月4日（土）16時00分～18時40分

開催場所：中央医療技術専門学校 視聴覚室

テーク：「そうだったのか基礎知識（一般撮影・バリウム検査・医療事故編）」

講 師：公立福生病院 市川 重司

東葛病院 安藤 健一

第6地区委員

中央医療技術専門学校 学 生

参加人数：54名（会員37名、非会員5名、一般・その他12名）

(10) 第1地区研修会

開催日時：平成29年3月22日（水）19時00分～20時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーク：「乳がん検診におけるMMGと乳腺USの総合判定」

講 師：いしいクリニック乳腺外科 松浦 陽子

参加人数：20名（会員18名、非会員2名）

12) 特別委員会研修会およびサーベイメータ確認校正

(1) 電離箱式サーベイメータ確認校正

開催日時：平成28年11月6日（日）9時00分～13時30分

開催場所：駒澤大学 駒沢キャンパス

主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会 SR推進委員会

参加人数：6名（会員4名、非会員2名）

(2) SR推進委員会研修会

開催日時：平成29年3月12日（日）13時00分～16時30分

開催場所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修センター

テーク：「緊急被ばく医療講習会～3.11を風化させないために～」

講 師：国際医療研究センター 武田 聰司

国立災害医療センター 福原かおる

国立災害医療センター 金子 貴之

参加人数：10名（会員10名）

13) ボランティア活動（地球環境保全活動）

(1) 中央区クリーンデー（中央区内一斉清掃日）

開催日時：平成28年5月29日（日）9時00分～10時30分

活動場所：中央区保健所周辺

参加人数：6名（会員6名）

(2) 荒川クリーンエイド2016@北区荒川岩淵関緑地

開催日時：平成28年10月23日（日）10時00分～13時00分

活動場所：荒川岩淵関緑地

参加人数：5名（会員5名）

2. 放射線医療並びに放射線障害防止の普及啓発に関する事業

各健康フェスティバルに参加出展

(1) 看護フェスタ2016

日 時：平成28年5月14日（土）10時00分～16時30分

会 場：新宿駅西口広場イベントコーナー 看護フェスタ2016会場

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：87名（会員8名、一般79名〈乳がんしこり体験65名、相談14名〉）

(2) 第39回練馬まつり同時開催健康フェスティバル

日 時：平成28年10月16日（日）9時00分～17時00分

会 場：としまえん

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

参加者：2名（来年度事業の参加を目的に今回は視察を主目的とした）

(3) 中央区健康福祉まつり2016

日 時：平成28年10月23日（日）9時00分～17時00分

会 場：中央区保健所2階

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：154名（会員12名、一般142名〈乳がんしこり体験82名、クイズ60名〉）

(4) OTAふれあいフェスタ2016

日 時：平成28年11月12日（土）～11月13日（日）9時00分～17時00分

会 場：平和島競艇場 水のエリア

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動・無料骨密度測定

来場者：897名（会員40名、一般857名〈乳がんしこり体験307名、骨密度測定550名〉）

(5) 第32回東村山市民健康のつどい

日 時：平成28年11月12日（土）～11月13日（日）9時00分～17時00分

会 場：東村山市役所いきいきプラザ

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：235名（会員5名、一般230名〈乳がんしこり体験200名、相談30名〉）

(6) おとな時間in早稲田の杜

日 時：平成28年11月21日（月）9時00分～16時00分

会 場：早稲田リーガロイヤルホテル

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：175名（会員2名、一般173名〈乳がんしこり体験173名〉）

(7) ピンクリボンウォーク2017

日 時：平成29年3月26日（日）9時00分～15時00分

会 場：日比谷公園

内 容：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動

来場者：53名（会員8名、一般45名〈乳がんしこり体験38名、相談7名〉）

3. 放射線機器および資材の改良に関する事業

各種学会や研修会に協力し、医用放射線機器の改良に努力し、もって都民に保健衛生向上に寄与した。

4. 関連団体との連携協調に関する事業

本会では関連機器団体との懇親と調和を目的として、“2017年新春のつどい”を開催した。

開催日：平成29年1月13日（金）18時30分～20時00分

会 場：ホテルラングウッド（荒川区日暮里）

参加者：173名（会員110名、業界47名、来賓・招待16名）

5. 図書印刷物の刊行物に関する事業

放射線技術関連学術雑誌「東京放射線」（月刊）を発行し、診療放射線技師・エックス線技師へ有償にて配布、放射線技術・学術の向上ならびに職業倫理の高揚を図った。また、全国の診療放射線技師養成校・放射線関連機関・団体および国立国会図書館ならびに放射線技師教育関係、各都道府県技師会に寄贈した。

誌名「東京放射線」月刊 昭和37年12月13日第三種郵便物認可

発行状況	ページ数	発行年月日
第63巻 第4号（通卷738号）	56	H28.4.1
	72	5.11
	32	6.1
	44	7.1
	40	9.1
	40	10.1
	50	11.1
第64巻 第1号（通卷746号）	48	12.1
	52	H29.1.1
	44	2.1
第3号（通卷748号）	32	3.1

主な掲載記事

- 1) 卷頭言..... 11回
- 2) 東放技ニュース..... 12回
- 3) 行政まつりに関する記事..... 6回
- 4) ボランティア活動（地球環境保全活動）に関する記事 6回
- 5) 定期総会議事録..... 1回
- 6) 誌上講座 超音波..... 9回
- 7) 学術奨励賞報告..... 1回
- 8) 学術新人賞報告..... 3回
- 9) 学術研修会・きめこまかな生涯教育に関する記事..... 5回
- 10) 東京都診療放射線技師会行事に関する記事..... 3回
- 11) 支部・地区活動に関する記事..... 13回
- 12) 調査アンケートに関する報告..... 2回
- 13) パイプライン..... 42回

その他、会員からの寄稿文など多数掲載

主な贈呈先

東京都総務局行政指導課、東京都衛生局医務部医務課、東京都郵政局郵政部事業課第二業務課、国立国会図書館、首都大学東京図書館、東京歯科大学図書館、慶應大学医学情報センター、駒澤大学図書館、株式会社アンダーライン、日本化学校情情報センター、公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人日本放射線技術学会、各道府県放射線技師会、全国診療放射線技師養成機関など

6. その他、法人の目的達成に必要な事業

1) 本会活動の目標スローガンに基づく事業

「チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成」
以上、スローガン達成のため特別委員会を設け活動した。

III. 活動報告

1. 会長・副会長・専門部委員会

【平成28年4月】

- 1日（金）：中央医療技術専門学校入学式／ホームページ更新
2日（土）：ホームページ更新
4日（月）：日本医療科学大学入学式
6日（水）：東洋公衆衛生学院入学式／RTにて小川副会長と打ち合わせ／第1回理事会
7日（木）：あぜもと将吾と明るい未来を語る会
8日（金）：城西放射線技術専門学校入学式／東京電子専門学校入学式／庶務事務作業
9日（土）：業務拡大に伴う統一講習会実習指導者養成講習会
12日（火）：第2回選挙管理委員会
13日（水）：編集委員会
14日（木）：第1回学術教育委員会
18日（月）：事務処理（ボウリング大会準備関係）
19日（火）：第1地区委員会／ホームページ更新
20日（水）：第1回五役会／看護フェスタ事前調整会・第1回広報委員会
21日（木）：事務処理（今年度調査準備関係）
22日（金）：第13地区・多摩放技学術講演会／城北支部委員会／平成27年度期末監査準備
23日（土）：JARTバングラディッシュ支援事業活動報告会／JART第1回理事会／日本診療放射線技師連盟第2回理事会／東京民医連総会研修センター鍵担当
25日（月）：平成27年度期末監査／東京放射線青焼き／厚生調査委員会／ホームページ更新
28日（木）：第1回専門部委員会／ホームページ更新

【平成28年5月】

- 1日（日）：ホームページ更新
2日（月）：情報委員会
6日（金）：第2回理事会
7日（土）：業務拡大に伴う統一講習会①／事務処理作業（ボウリング大会関係）
8日（日）：業務拡大に伴う統一講習会①
11日（水）：ホームページ更新／広報委員会
12日（木）：日本医療科学大学にて特別講義→「技師会の役割・取り組み・方針」／編集委員会／広報委員会
14日（土）：平成28年度関東甲信越診療放射線技師学術大会（埼玉）→南関東地域拡大役員会→関東甲信越拡大役員会／看護フェスタ
2016
15日（日）：平成28年度関東甲信越診療放射線技師学術大会（埼玉）→南関東地域拡大役員会→関東甲信越拡大役員会／看護フェスタ

2016

- 17日（火）：多摩支部研修会／東京支部合同会議
18日（水）：第2回五役会／第6地区委員会
19日（木）：第1回総会運営委員会／「東京放射線」青焼き
20日（金）：橋本宏顧問通夜式参列／東京放射線治療技術研究会研修センター鍵担当／ホームページ更新
21日（土）：橋本宏顧問別式参列（弔辞）／第70回東京支部春季学術大会式典
22日（日）：東京都病院薬剤師会総会懇親会
23日（月）：第5地区委員会
24日（火）：ホームページ更新
26日（木）：第2回専門部委員会／日放技総会代議員大会
28日（土）：JART企画委員会／日放技連盟第3回理事会／「21世紀の医療・福祉・介護を支える会」発会式／きめこまかな生涯教育
29日（日）：フレッシャーズセミナー①（第56回NOCセミナー）
31日（火）：あぜもと将吾を支える会多摩地域決起大会
- 【平成28年6月】
- 1日（水）：ホームページ更新
2日（木）：第3回理事会／「東京放射線」初校／情報委員会
4日（土）：鹿野和知氏の受章を祝う会
6日（月）：総会準備会議／広報委員会
7日（火）：涉外事務作業
8日（水）：庶務事務作業／学術教育委員会
10日（金）：日本診療放射線技師連盟理事会／日本診療放射線技師会総会代議員等研修会／ホームページ更新
11日（土）：第77回日本診療放射線技師会定期総会／第2回JART理事会
12日（日）：フレッシャーズセミナー（第57回NOCセミナー）
14日（火）：編集委員会
15日（水）：第3回五役会
16日（木）：第5地区委員会／サニーホール打ち合わせ／広報委員会
17日（金）：第2回資格審査委員会
18日（土）：ボウリング大会関係の事務処理
19日（日）：業務拡大に伴う統一講習会（長野県）
20日（月）：自由民主党東京第20区議連総会／研修センター鍵担当／庶務事務作業／「東京放射線」青焼き
21日（火）：総会準備／第1地区委員会／厚生調査委員会／情報委員会
22日（水）：日本診療放射線技師連盟臨時作業／あぜ

- もと将吾出陣式／東京都看護協会法人化30周年記念祝賀会／涉外事務作業
- 23日（木）：経理事務作業
- 24日（金）：東京放射線治療技術研究会研修センター鍵担当
- 25日（土）：中央医療技術専門学校同窓会総会+学会
- 26日（日）：第14回ペイシエントケア学術大会／第67回定期総会・役員改選／第4回理事会
- 27日（月）：ホームページ更新
- 28日（火）：日本診療放射線技師連盟臨時作業
- 29日（水）：日本診療放射線技師連盟臨時作業
- 30日（木）：第3回専門部委員会
- 【平成28年7月】
- 1日（金）：日本診療放射線技師連盟集会／ホームページ更新
- 3日（日）：JART第3回理事会（熱海）
- 4日（月）：合同学術講演会についてJSRT東京支部と協議
- 6日（水）：経理事務作業／第4回学術教育委員会
- 7日（木）：第5回理事会／「東京放射線」初校
- 9日（土）：日本診療放射線技師連盟集会／庶務事務作業
- 10日（日）：基礎技術講習会（一般撮影）／日本診療放射線技師連盟（選対事務所詰）
- 12日（火）：第58回NOCセミナー／庶務事務作業／涉外事務作業
- 14日（木）：城東支部研修会／業務拡大に伴う統一講習会準備作業
- 15日（金）：地区対抗ボウリング大会準備処理
- 16日（土）：地区対抗ボウリング大会
- 17日（日）：業務拡大に伴う統一講習会②
- 18日（月）：業務拡大に伴う統一講習会②
- 20日（水）：第4回五役会
- 21日（木）：第59回NOCセミナー
- 22日（金）：庶務事務作業
- 23日（土）：新入役員研修会／第4回専門部委員会／地区対抗ボウリング大会事後処理
- 25日（月）：第5地区委員会+懇談会／広報委員会
- 26日（火）：第10地区委員会
- 27日（水）：涉外事務作業
- 28日（木）：編集委員会／ホームページ更新
- 31日（日）：JART企画委員会／日本診療放射線技師連盟理事会／業務拡大に伴う統一講習会（千葉）
- 【平成28年8月】
- 1日（月）：ホームページ更新
- 2日（火）：東京都柔道整復師診療放射線技師会との懇談会／事務所電子錠打ち合わせ／庶務事務作業
- 4日（木）：第5回学術教育委員会
- 6日（土）：経理事務作業
- 7日（日）：多摩放射線技師連合会夏季レクリエーション大会
- 8日（月）：涉外事務作業
- 9日（火）：涉外事務作業／編集委員会
- 15日（月）：涉外事務作業
- 16日（火）：経理事務作業
- 18日（木）：第10地区委員会／「東京放射線」青焼き
- 21日（日）：南関東地域第2回FRT研修会
- 23日（火）：第6地区委員会／情報委員会
- 25日（木）：第5回専門部委員会
- 27日（土）：第10回JART・JSRT公開合同セミナー
- 30日（火）：平成28年度第1回定款諸規程等検討委員会
- 【平成28年9月】
- 1日（木）：第6回理事会／「東京放射線」初校／ホームページ更新
- 2日（金）：中村實元日放技会長お別れの会（鈴鹿医療科学大学白子キャンパス）／庶務事務作業／ホームページ更新
- 3日（土）：業務拡大に伴う統一講習会③／第15回サマーセミナー
- 4日（日）：業務拡大に伴う統一講習会③
- 5日（月）：庶務事務作業
- 6日（火）：経理事務作業／庶務事務作業
- 7日（水）：四谷会計事務所と打ち合わせ／会誌発行ラベル印刷
- 8日（木）：学術教育委員会／会誌発行ラベル受け渡し／広報委員会
- 9日（金）：東京支部合同会議／編集委員会
- 10日（土）：事務所整理／「東京放射線」再校正原稿受け渡し／事務所整理／ホームページ更新／事務所整理
- 13日（火）：平成28年度第2回定款諸規定等検討委員会
- 14日（水）：事務所資源回収
- 15日（木）：第32回診療放射線技師学術大会会場視察+開会式/閉会式リハーサル／放友会／涉外事務作業
- 16日（金）：第32回診療放射線技師学術大会（1日目）／涉外事務作業／「東京放射線」青焼き
- 17日（土）：第32回診療放射線技師学術大会（2日目）／平成28年度第1回全国会長会議／「東京放射線」青焼き原稿受け渡し
- 18日（日）：第32回診療放射線技師学術大会（3日目）
- 20日（火）：第1地区委員会
- 21日（水）：第5回五役会
- 22日（木）：JART定款改定・諸規程見直し委員会
- 23日（金）：放射線治療技術研究会鍵担当／第3地区委員会
- 24日（土）：第14地区的つどい
- 25日（日）：情報委員会（メール会議）

27日（火）：平成28年度第3回定款諸規程等委員会
28日（水）：第60回NOCセミナー／東京都病院協会
環境問題検討委員会
29日（木）：第6回専門部委員会
30日（金）：平成28年度城南支部研修会／厚生調査委員会

【平成28年10月】

1日（土）：JART物故者入魂式（鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス）／JART第4回理事会／第15回ウインターセミナー打ち合わせ／ホームページ更新
2日（日）：ホームページ更新
5日（水）：庶務事務作業／第7回学術委員会
6日（木）：第7回理事会／「東京放射線」初校
7日（金）：経理事務作業
8日（土）：第16回合同学術講演会／関家通夜参列
9日（日）：関家告別式参列
11日（火）：第4回定款諸規程等検討委員会
12日（水）：編集委員会
13日（木）：涉外事務作業／広報委員会
16日（日）：練馬まつり健康フェスティバル視察
18日（火）：情報委員会
19日（水）：表彰委員会／第6回五役会／「東京放射線」青焼き
20日（木）：ISRRT2016（inソウル）／Opening Ceremony&Welcome Reception／ホームページ更新
21日（金）：ISRRT2016（inソウル）／SRTA（ソウル特別市放射線士会）と学術交流協約締結について協議／涉外事務作業
22日（土）：ISRRT2016（inソウル）／GALADINNER（世界各国放射線技師・協会と交流）
23日（日）：荒川クリーンエイド2016／中央区健康福祉まつり2016／平成28年度中間監査準備／業務拡大に伴う統一講習会（千葉）
24日（月）：庶務事務作業
25日（火）：平成28年度中間監査／厚生調査委員会
26日（水）：第5回定款諸規程等検討委員会
27日（木）：第7回専門部委員会
29日（土）：第58回きめこまかな生涯教育／業務拡大に伴う統一講習会（山梨）
30日（日）：業務拡大に伴う統一講習会（山梨）

【平成28年11月】

1日（火）：平成29年新春座談会収録／ホームページ更新
3日（木）：経理事務作業
4日（金）：第8回理事会／「東京放射線」初校
5日（土）：レントゲン週間イベント（横浜クイーンズサークル）
8日（火）：第6回定款諸規程等検討委員会

9日（水）：超音波画像研究会／庶務事務作業／学術教育委員会／平成28年度アンケート調査票作成作業
10日（木）：第11地区研修会／経理事務作業／庶務事務作業／編集委員会
11日（金）：第15回城北支部研修会
12日（土）：OTAフェスタ／第32回東村山市民健康のつどい
13日（日）：OTAふれあいフェスタ／第32回東村山市民健康のつどい
14日（月）：経理事務作業
15日（火）：第4回SR推進委員会（メール会議）／庶務事務作業／渉外事務作業／平成28年度アンケート調査票作成作業
16日（水）：第7回五役会／第1地区委員会／ホームページ更新
17日（木）：「東京放射線」青焼き
18日（金）：東京放射線治療技術研究会鍵担当
19日（土）：業務拡大に伴う統一講習会④
20日（日）：業務拡大に伴う統一講習会④
21日（月）：庶務事務作業／おとな時間in早稲田の杜／ホームページ更新
22日（火）：第10地区委員会
24日（木）：日本医療科学大学創立十周年記念式典／第8回専門部委員会
25日（金）：多摩放射線技師連合会総会・学会（ホテル日航立川）／第3地区研修会
27日（日）：東京都柔道接骨師診療放射線技師会「第20回法制研究会」
29日（火）：医療従事者ネットワーク協議会（都庁）／情報委員会
30日（水）：第61回日暮里塾ワシコインセミナー／平成28年度アンケート調査発送作業

【平成28年12月】

1日（木）：ホームページ更新
2日（金）：庶務事務作業
3日（土）：第23回役員研修会／第9回理事会
6日（火）：庶務事務作業／「東京放射線」初校
7日（水）：渉外事務作業／編集委員会／広報委員会
8日（木）：庶務事務作業／学術教育委員会
9日（金）：経理事務作業
10日（土）：ソウル特別市放射線士会との学術交流協約書調印式（ソウル特別市放射線士会事務所にて）
12日（月）：業務拡大に伴う統一講習会施設宛郵送作業／業務拡大に伴う統一講習会の資料発送作業／渉外事務作業
13日（火）：第7回定款諸規程等検討委員会／渉外事務作業
14日（水）：庶務事務作業／渉外事務作業／「東京放

射線」青焼き

- 15日（木）：事務職員賞与支給／新春のつどい打ち合わせ／ホームページ更新／情報委員会
16日（金）：ホームページ更新
17日（土）：JART特別講演（日本救急救命士会会长）／JART第5回理事会／編集委員会
18日（日）：JART教育委員幹事会議
22日（木）：第9回専門部委員会
27日（火）：第8回定款諸規程等検討委員会
【平成29年1月】
4日（水）：事務所開き／ホームページ更新
5日（木）：第10回理事会
10日（火）：経理事務作業／庶務事務作業／涉外事務作業
11日（水）：事業報告検討会議／涉外事務作業／編集委員会
12日（木）：2017年新春のつどい準備／庶務事務作業／厚生調査委員会
13日（金）：2017年新春のつどい
14日（土）：第9回MRI集中講習会／庶務事務作業／ホームページ更新
16日（月）：庶務事務作業／涉外事務作業
17日（火）：情報委員会
18日（水）：第8回五役会
19日（木）：第62回日暮里塾ワンコインセミナー／涉外事務作業
20日（金）：東京放射線治療技術研究会鍵担当／業務拡大に伴う統一講習会⑤準備作業
21日（土）：業務拡大に伴う統一講習会⑤
22日（日）：業務拡大に伴う統一講習会⑤
23日（月）：庶務事務作業／「東京放射線」青焼き
24日（火）：第9回定款諸規程等検討委員会
26日（木）：第10回専門部委員会
28日（土）：Ai講習会
29日（日）：Ai講習会
31日（火）：第10地区委員会／厚生調査委員会
【平成29年2月】
1日（水）：涉外事務作業（20年勤続表彰案内発送）／ホームページ更新
2日（木）：第11回理事会
4日（土）：歯科衛生士会新春のつどい／庶務事務作業／ホームページ更新
5日（日）：庶務事務作業
6日（月）：庶務事務作業
7日（火）：涉外事務作業（叙勲推薦資料修正）
8日（水）：経理事務作業／ホームページ更新
9日（木）：編集委員会
10日（金）：城西支部研修会／経理事務作業／庶務事務作業
11日（土）：平成28年度第2回南関東地域協議会拡大

役員会

- 12日（日）：業務拡大に伴う統一講習会⑥-1
13日（月）：「東京放射線」青焼き
14日（火）：ホームページ更新
15日（水）：第9回五役会／学術教育委員会
16日（木）：損害保険更新書類整理／ホームページ更新
17日（金）：東京放射線治療技術研究会鍵担当
18日（土）：第15回ウインターセミナー／第16地区・SART合同研修会
19日（日）：業務拡大に伴う統一講習会⑥-2
21日（火）：庶務事務作業／第1地区委員会／厚生調査委員会／2017年度：看護フェスタ第1回打ち合わせ／情報委員会
22日（水）：広報委員会
23日（木）：第11回専門部委員会
24日（金）：第63回NOCセミナー
25日（土）：第8地区研修会
26日（日）：業務拡大に伴う統一講習会（千葉県）
27日（月）：役員ご尊父葬儀参列
28日（火）：第10回定款諸規程等検討委員会／第9地区研修会
【平成29年3月】
1日（水）：東洋公衆衛生学院卒業式（祝辞あり）／竹中輝和氏（元理事）の叙勲を祝う会／ホームページ更新
2日（木）：第12回理事会
3日（金）：第5地区研修会／庶務事務作業
4日（土）：業務拡大に伴う統一講習会⑦／JART分科会合同会議／JART第6回理事会／第6地区meeting第64回NOC合同開催／庶務事務作業
5日（日）：業務拡大に伴う統一講習会⑦
6日（月）：経理事務作業／庶務事務作業
7日（火）：城西放射線技術専門学校卒業式（祝辞あり）／第19回メディカルマネジメント研修会／庶務事務作業／ホームページ更新
8日（水）：城東支部合同地区委員会
10日（金）：日本医療科学大学学位記授与式／編集委員会
11日（土）：山梨・長野診療放射線技師会合同研修会（講演）
12日（日）：SR推進委員会研修会
13日（月）：厚生調査委員会出席
14日（火）：情報委員会（メール会議）
15日（水）：中央医療技術専門学校卒業式（祝辞あり）／表彰委員会／第10回五役会／第6地区委員会
17日（金）：SRTA（ソウル特別市放射線士会）学術大会／東京電子専門学校卒業式／東京放射線治療技術研究会鍵担当／涉外事務作

業（平成29年春の叙勲関係）
18日（土）：SRTA（ソウル特別市放射線士会）学術大会／「東京放射線」青焼き
19日（日）：SRTA（ソウル特別市放射線士会）学術大会／涉外事務作業（平成29年春の叙勲関係）
20日（月）：首都大学東京学位記授与式
21日（火）：2017年度：看護フェスタ第2回打合せ（飯田橋）
22日（水）：第1地区研修会
23日（木）：FRT関連打ち合せ会／庶務事務作業
24日（金）：大室正巳氏（元理事）、定年退職記念祝賀会／ホームページ更新
25日（土）：第59回きめこまかな生涯教育（開講挨拶）
26日（日）：ピンクリボンウォーク2017（会場視察）／（公社）東京都柔道整復師会第24回画像技術研修会
27日（月）：東京都管理法人課訪問／経理事務作業
28日（火）：城西学園評議員会／第11回定款諸規程等検討委員会／厚生調査委員会
30日（木）：第12回専門部委員会

2. 各地区共通活動

総会・研修会・生涯教育・学術大会・スポーツ大会などの東放技主催事業への協力。会員増員への啓発活動、会員名簿のメンテナンス、東放技会と会員間の案内活動などとその活動報告

3. 地区活動報告

【第1地区】

◇地区委員会開催10回
◇城東支部合同委員会 平成29年3月8日（水）
◇城東支部研修会 平成28年7月14日（木）
参加人数：会員58名、非会員22名
◇地区研修会 平成29年3月22日（水）
参加人数：会員18名、非会員2名
◇中央区健康福祉まつり2016
平成28年10月23日（日）
参加人数：会員12名、非会員154名

【第2地区】

◇地区委員会開催10回
◇城東支部合同委員会 平成29年3月8日（水）
◇城東支部研修会 平成28年7月14日（木）
参加人数：会員58名、非会員22名
◇中央区健康福祉まつり2016
平成28年10月23日（日）
参加人数：会員12名、非会員154名
◇クリーンデー（中央区内一斉清掃日）
平成28年5月29日（日）
参加人数：会員6名

【第3地区】

◇地区委員会開催11回
◇城西支部研修会 平成29年2月10日（金）
参加人数：会員66名、非会員14名、一般5名
◇地区研修会 平成28年11月25日（金）
参加人数：会員18名、非会員7名、一般5名

【第4地区】

◇地区委員会開催10回（内メール会議2回）
◇城南支部研修会 平成28年9月30日（金）
参加人数：会員37名、非会員5名、一般2名
◇OTAふれあいフェスタ2016
平成28年11月12日（土）～13日（日）
参加人数：会員40名、一般857名

【第5地区】

◇地区委員会開催11回
◇城北支部合同委員会 平成28年4月22日（金）
◇城北支部研修会 平成28年11月11日（金）
参加人数：会員50名、非会員1名
◇地区研修会 平成29年3月3日（金）
参加人数：会員38名、非会員37名
◇荒川河川敷清掃活動 平成28年10月23日（日）
参加人数：会員5名

【第6地区】

◇地区委員会開催8回
◇城北支部合同委員会 平成28年4月22日（金）
◇城北支部研修会 平成28年11月11日（金）
参加人数：会員50名、非会員1名
◇地区研修会 平成29年3月4日（土）
参加人数：会員37名、非会員5名、一般12名

【第7地区】

◇地区委員会開催5回（内メール会議2回）
◇城東支部合同委員会 平成29年3月8日（水）
◇城東支部研修会 平成28年7月14日（木）
参加人数：会員58名、非会員22名

【第8地区】

◇地区委員会開催10回（内メール会議2回）
◇城南支部研修会 平成28年9月30日（金）
参加人数：会員37名、非会員5名、一般2名
◇地区研修会 平成29年2月25日（土）
参加人数：会員29名、非会員1名、一般1名
◇OTAふれあいフェスタ2016
平成28年11月12日（土）～13日（日）
参加人数：会員40名、一般857名

◇地区情報交換会 平成28年9月10日（土）
参加人数：診療放射線技師20名

【第9地区】

◇地区委員会開催8回
◇城西支部研修会 平成29年2月10日（金）
参加人数：会員66名、非会員14名、一般5名
◇地区研修会 平成29年2月28日（火）

参加人数：会員33名、非会員36名、一般3名

【第10地区】

◇地区委員会開催12回

◇城西支部研修会 平成29年2月10日（金）

参加人数：会員66名、非会員14名、一般5名

【第11地区】

◇地区委員会開催8回

◇城南支部研修会 平成28年9月30日（金）

参加人数：会員37名、非会員5名、一般2名

◇地区研修会 平成28年11月10日（木）

参加人数：会員50名、非会員19名、一般17名

◇OTAふれあいフェスタ2016

平成28年11月12日（土）～13日（日）

参加人数：会員40名、一般857名

◇地区情報交換会 平成28年9月2日（金）

参加人数：会員14名

【第12地区】

◇地区委員会開催6回

◇多摩支部研修会 平成28年5月17日（火）

参加人数：会員70名

◇地区研修会 平成29年1月26日（木）

参加人数：会員64名、非会員5名、一般3名

【第13地区】

◇地区委員会開催6回

◇多摩支部研修会 平成28年5月17日（火）

参加人数：会員70名

◇地区研修会 平成28年4月22日（金）

参加人数：会員64名、一般12名

【第14地区】

◇地区委員会開催11回

◇城東支部合同委員会 平成29年3月8日（水）

◇城東支部研修会 平成28年7月14日（木）

参加人数：会員58名、非会員22名

◇中央区健康福祉まつり2016

平成28年10月23日（日）

参加人数：会員12名、非会員154名

【第15地区】

◇地区委員会開催11回（内メール会議4回）

◇城南支部研修会 平成28年9月30日（金）

参加人数：会員37名、非会員5名、一般2名

◇OTAふれあいフェスタ2016

平成28年11月12日（土）～13日（日）

参加人数：会員40名、一般857名

【第16地区】

◇地区委員会開催11回

◇城北支部合同委員会 平成28年4月22日（金）

◇城北支部研修会 平成28年11月11日（金）

参加人数：会員50名、非会員1名

◇地区研修会 平成29年2月18日（土）

参加人数：会員128名、非会員24名

4. 支部活動報告

城東支部研修会1回

城西支部研修会1回

城南支部研修会1回

城北支部研修会1回

多摩支部研修会1回

5. 特別委員会活動報告

【表彰委員会】

◇主な活動内容

1) 東京都功労者表彰候補者推薦

2) 叙勲候補者推薦

3) 功勞賞候補者推薦

◇委員会

第1回委員会 平成28年10月19日（水）

第2回委員会 平成29年3月15日（水）

【定款諸規程等検討委員会】

◇主な活動内容

1) 定款改正案作成

2) 新規規程案作成

3) 諸規程改正案作成

4) パブリックコメントの募集

◇委員会

第1回委員会 平成28年8月30日（火）

第2回委員会 平成28年9月13日（火）

第3回委員会 平成28年9月27日（火）

第4回委員会 平成28年10月11日（火）

第5回委員会 平成28年10月25日（火）

第6回委員会 平成28年11月8日（火）

第7回委員会 平成28年12月13日（火）

第8回委員会 平成28年12月27日（火）

第9回委員会 平成29年1月24日（火）

第10回委員会 平成29年2月28日（火）

第11回委員会 平成29年3月28日（火）

【SR推進委員会（旧災害対策委員会）】

◇主な活動内容

1) 電離箱式サーバイメータ確認校正

参加人数：会員6名、非会員2名

2) 緊急被ばく医療研修会の実施

参加人数：会員10名、非会員2名

◇委員会

第1回委員会 平成28年4月19日（火）

第2回委員会 平成28年6月21日（火）

第3回委員会 平成28年9月20日（火）

第4回委員会 平成28年11月15日（火）

第5回委員会 平成29年1月17日（火）

第6回委員会 平成29年2月21日（火）

第7回委員会 平成29年3月12日（日）

IV. 活動報告 (庶務概要)

1. 平成28年度会員数

平成28年度末

	会員数	増	減	差引
正会員	2077	227	188	39

2. 会議の回数

総会1回、理事会12回、専門部委員会12回

3. 主な発行資料および文章に関する事項

- (1) 定期総会開催について
- (2) 学術講演会など講師依頼について
- (3) 広告掲載のお願いについて
- (4) 表彰候補者の推薦について
- (5) 入会案内について

4. 平成28年度物故者に関する件（敬称略）

平成28年度における物故会員は次の方々です。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

橋本 宏
田中 一行
武田 真澄

5. 叙勲などに関する事項（敬称略）

(1) 叙 勲

秋の叙勲 瑞宝双光章
竹中 輝和 平成28年11月3日

(2) 東京都功労者表彰（知事表彰）

平林 秀行 平成28年10月3日

(3) 東京都診療放射線技師会表彰

【功労賞（勤続20年表彰）】

第2地区 大澤 史佳 中央みなとクリニック
第2地区 秋山 忍 聖路加国際病院
第2地区 砂塚 直 聖路加国際病院
第4地区 後藤 太作 JR東京総合病院
第5地区 池内 忠義 池袋病院
第5地区 濱崎 望 順天堂大学医学部附属順天堂医院

第6地区	成澤 亮祐	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター
第7地区	北山 貴章	東京城東病院
第9地区	沖田 和之	日本大学医学部附属板橋病院
第9地区	有山 利弘	板橋中央総合病院
第10地区	小西 智誠	株式会社パラメディカル
第13地区	山本 考二	南町田病院
第13地区	川田 裕輔	医療法人社団生光会
第13地区	大渕真由美	立川相互ふれあいクリニック
第13地区	鈴木 智子	永生病院

【小野賞】

総務委員会	雨宮 広明	関野病院
庶務委員会	浅沼 芳昭	板橋中央総合病院
涉外委員会	西岡 尚美	東京通信病院
学術教育委員会	黒澤 昭典	和歌山ろうさい病院
第1地区	浅香 崇夫	東京通信病院
第4地区	後藤 太作	JR東京総合病院
第5地区	稻毛 秀一	順天堂大学医学部附属順天堂医院
第6地区	高橋 克行	足立共済病院
第11地区	飯塚 康彦	東京明日佳病院
第12地区	高坂 知靖	佐々総合病院

【学術奨励賞】

竹安 直行 日本赤十字社医療センター
「Exposure Indexを利用したX線撮影条件の最適化の方法」

【新人奨励賞】

土谷 健人 公立福生病院
「胸骨2方向撮影の一考察」

【新人奨励賞】

小平 彩加 昭和大学横浜市北部病院
「CT検査における造影剤副作用発生時の環境因子について」

【新人奨励賞】

山田美彩子 東京通信病院
「栄養補助食品によるMRI画像への影響」

第2号議案 平成28年度決算報告（案）

貸 借 対 照 表

平成 29 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I . 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17, 256, 339	17, 648, 634	△ 392, 295
流動資産合計	17, 256, 339	17, 648, 634	△ 392, 295
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産			
建物	28, 627, 150	29, 300, 730	△ 673, 580
土地	32, 749, 000	32, 749, 000	0
特定資産合計	61, 376, 150	62, 049, 730	△ 673, 580
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1, 501, 362	1, 699, 115	△ 197, 753
什器備品	1, 444, 508	896, 418	548, 090
電話加入権	10, 300	10, 300	0
その他固定資産合計	2, 956, 170	2, 605, 833	350, 337
固定資産合計	64, 332, 320	64, 655, 563	△ 323, 243
資産合計	81, 588, 659	82, 304, 197	△ 715, 538
II . 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	30, 304	0	30, 304
預 り 金	9, 198	6, 273	2, 925
1年内返済予定長期借入金	2, 220, 000	2, 220, 000	0
流動負債合計	2, 259, 502	2, 226, 273	33, 229
2. 固定負債			
長期借入金	1, 315, 000	3, 535, 000	△ 2, 220, 000
固定負債合計	1, 315, 000	3, 535, 000	△ 2, 220, 000
負債合計	3, 574, 502	5, 761, 273	△ 2, 186, 771
III . 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄 付 金	12, 895, 583	12, 895, 583	0
指定正味財産合計	12, 895, 583	12, 895, 583	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(12, 895, 583)	(12, 895, 583)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	65, 118, 574	63, 647, 341	1, 471, 233
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	(48, 480, 567)	(49, 154, 147)	673, 580
負債及び正味財産合計	78, 014, 157	76, 542, 924	1, 471, 233
	81, 588, 659	82, 304, 197	△ 715, 538

(注) 附属明細書に記載すべき「基本財産及び特定資産の明細」は、財務諸表に対する注記の「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」の記載により、作成を省略している。

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
正会員受取会費	21,819,000	20,356,000	1,463,000
賛助会員受取会費	77,000	77,000	0
② 事業収益			
研修会事業収益	1,652,500	1,800,550	△ 148,050
親睦会事業収益	1,779,000	1,838,000	△ 59,000
③ 雜収益			
受取利息	623	3,378	△ 2,755
広告収益	2,505,496	2,474,638	30,858
雑収益	793,267	1,022,859	△ 229,592
経常収益計	28,626,886	27,572,425	1,054,461
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	1,113,020	1,107,750	5,270
福利厚生費	172,546	173,891	△ 1,345
会議費	4,760,955	4,133,168	627,787
旅費交通費	940,939	976,853	△ 35,914
通信運搬費	2,393,995	2,631,277	△ 237,282
減価償却費	939,266	835,121	104,145
消耗品費	351,559	227,534	124,025
修繕費	234,240	234,240	0
印刷製本費	7,247,758	6,013,608	1,234,150
光熱水料費	135,247	146,559	△ 11,312
管理費	820,704	820,704	0
倉庫使用費	169,921	169,921	0
保険料	21,427	21,427	0
支払手数料	17,398	18,937	△ 1,539
租税公課	206,496	241,225	△ 34,729
慶弔費	213,440	142,960	70,480
広報関連費	1,453,400	1,581,079	△ 127,679
研究助成費	60,000	50,000	10,000
原稿料	186,645	235,637	△ 48,992
諸謝金	712,777	657,088	55,689
図書費	21,600	0	21,600
支払利息	72,159	106,804	△ 34,645
雑費	289,917	158,473	131,444
事業費計	22,535,409	20,684,256	1,851,153

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費			
役員報酬	133,646	0	133,646
給料手当	1,113,020	1,107,750	5,270
福利厚生費	172,546	173,890	△ 1,344
会議費	897,378	779,049	118,329
旅費交通費	67,114	69,675	△ 2,561
通信運搬費	183,623	201,824	△ 18,201
印刷製本費	114,679	95,152	19,527
減価償却費	200,057	200,057	0
消耗品費	87,890	56,884	31,006
修繕費	58,560	58,560	0
光熱水料費	33,811	36,640	△ 2,829
管理費	205,176	205,176	0
倉庫使用費	41,759	41,759	0
保険料	5,357	5,357	0
支払手数料	4,350	4,735	△ 385
租税公課	223,704	193,675	30,029
慶弔費	53,360	35,740	17,620
支払報酬	961,818	1,002,266	△ 40,448
支払利息	18,040	26,701	△ 8,661
雑費	44,356	24,245	20,111
管理費計	4,620,244	4,319,135	301,109
経常費用計	27,155,653	25,003,391	2,152,262
当期経常増減額	1,471,233	2,569,034	△ 1,097,801
2. 経常外損益の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,471,233	2,569,034	△ 1,097,801
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,471,233	2,569,034	△ 1,097,801
一般正味財産期首残高	63,647,341	61,078,307	2,569,034
一般正味財産期末残高	65,118,574	63,647,341	1,471,233
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	12,895,583	12,895,583	0
指定正味財産期末残高	12,895,583	12,895,583	0
III 正味財産期末残高	78,014,157	76,542,924	1,471,233

正味財産増減計算書内訳表
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計 体験活動 他	収益事業等会計			法 人 小計	決算合計 (A)	予算 (B)	(参考) (A-B)	差異
		会員のための 生涯教育事業	相互扶助 表彰親睦	共通					
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 受取会費	15,273,300	0	654,570	654,570	5,891,130	21,819,000	20,452,000	1,367,000	△ 423,000
正会員受取会費	53,480	0	2,292	2,292	21,228	77,000	500,000	60,000	△ 423,000
② 事業収益	1,101,666	550,834	0	550,834	0	1,652,500	1,400,000	252,500	
研修会事業収益	0	0	1,779,000	1,779,000	0	1,779,000	1,500,000	279,000	△ 30,000
親睦会事業収益	0	0	0	0	0	0	30,000	0	△ 30,000
③ 受取寄付金	623	0	0	0	0	0	623	3,000	△ 2,377
④ 雜収益	2,505,496	0	0	0	0	0	2,505,496	1,800,000	705,496
受取利息	0	388,768	0	388,768	404,499	793,267	500,000	293,267	
広告収益	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常収益計	18,934,565	939,602	2,435,862	0	3,375,464	6,316,857	28,626,886	26,185,000	2,441,886
(2) 経常費用									
① 事業費	756,854	133,562	222,604	356,166	1,113,020	1,200,000	1,200,000	1,200,000	△ 86,980
給料手当	117,331	20,706	34,509	55,215	172,546	60,000	60,000	60,000	112,546
福利厚生費	3,017,131	288,616	1,455,208	1,743,824	4,760,955	4,459,451	301,504	301,504	
会議費	847,985	79,531	13,423	92,954	940,939	840,080	100,859	100,859	
旅費交通費	2,373,337	20,658	0	20,658	2,393,995	2,414,782	△ 20,787	△ 20,787	
通信運搬費	928,224	7,361	3,681	11,042	939,266	856,665	82,601	82,601	
減価償却費	347,165	4,394	0	4,394	351,559	400,000	△ 48,441	△ 48,441	
消耗品費	234,240	0	0	0	234,240	229,600	4,640	4,640	
修繕費	7,124,907	65,511	57,340	122,851	7,245,758	6,890,966	356,792	356,792	
印刷製本費	133,556	1,691	0	1,691	135,247	200,000	△ 64,753	△ 64,753	
光熱水料費	820,704	0	0	0	820,704	820,800	△ 96	△ 96	
管理費	169,921	0	0	0	169,921	170,178	△ 257	△ 257	
倉庫使用費	21,159	268	0	268	21,427	56,000	△ 34,573	△ 34,573	
保険料	15,223	0	2,175	2,175	17,398	40,000	△ 22,602	△ 22,602	
支払手数料	206,496	0	0	0	206,496	249,600	△ 43,104	△ 43,104	
租税公課	0	0	0	0	213,440	240,000	△ 26,560	△ 26,560	
慶弔費	1,453,400	0	0	0	1,453,400	1,000,000	453,400	453,400	
広報関連費	42,000	18,000	0	18,000	60,000	50,000	10,000	10,000	
研究助成費	186,645	0	0	0	186,645	300,000	△ 113,355	△ 113,355	
原稿料	528,014	184,763	0	184,763	712,777	850,000	△ 137,223	△ 137,223	
諸謝金	15,860	5,740	0	5,740	21,600	50,000	△ 28,400	△ 28,400	
図書費	70,806	902	451	1,353	72,159	136,000	△ 63,841	△ 63,841	
支払利息	258,890	8,848	22,179	31,027	289,917	221,163	68,754	68,754	
雑費	19,669,848	840,551	2,025,010	0	2,865,561	22,535,409	21,735,285	800,124	
事業費計									

②管理費	役員報酬			133,646	133,646	0	133,646
	給料手当			1,113,020	1,113,020	0	△ 86,980
	福利厚生費			172,546	172,546	60,000	112,546
	會議費			897,378	897,378	840,549	56,829
	旅費			67,114	67,114	59,920	7,194
	交通費			183,623	183,623	185,218	△ 1,595
	通信運搬費			114,679	114,679	109,034	5,645
	印刷製本費			200,057	200,057	188,335	11,722
	減価償却費			87,890	87,890	100,000	△ 12,110
	消耗品費			58,560	58,560	57,400	1,160
修繕費	光熱水料費			33,811	33,811	50,000	△ 16,189
	管理費			205,176	205,176	205,200	△ 24
	倉庫使用費			41,759	41,759	41,822	△ 63
	保険料			5,357	5,357	14,000	△ 8,643
	支払手数料			4,350	4,350	10,000	△ 5,650
	租税公課			223,704	223,704	200,400	23,304
	慶弔費			53,360	53,360	60,000	△ 6,640
	支払報酬			961,818	961,818	1,000,000	△ 38,182
	支払利息			18,040	18,040	34,000	△ 15,960
	雜費			44,356	44,356	33,837	10,519
管理費計	管理費計				4,620,244	4,620,244	4,449,715
	経常費用計					27,155,653	26,185,000
	評価損益調整前当期経常増減額						970,653
	基本財産評価損益等						
	特定資産評価損益等						
	投資有価証券評価損益等						
	評価損益等計						
	当期経常増減額						
	(1)経常外収益						
	経常外収益計						
2. 経常外増減の部	(2)経常外費用						
	経常外費用計						
	当期経常外増減額						
	他会計振替額						
	税引前当期一般正味財産増減額						
	法人税、住民税及び事業税						
	当期一般正味財産増減額						
	一般正味財産期首残高						
	一般正味財産期末残高						
	Ⅰ 指定正味財産増減の部						
Ⅲ 正味財産期末残高	当期指定正味財産増減額						
	指定正味財産期首残高						
	指定正味財産期末残高						

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

当法人は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」並びに「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」の関連する規定に基づき、「公益法人会計基準」（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次的方式を採用している。

有形固定資産 定額法

(2) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	—	—	—	—
特定資産				
建 物	29,300,730	0	673,580	28,627,150
土 地	32,749,000	0	0	32,749,000
小 計	62,049,730	0	673,580	61,376,150
合 計	62,049,730	0	673,580	61,376,150

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産	—	—	—	—
特定資産				
建 物	28,627,150	—	(28,627,150)	—
土 地	32,749,000	(12,895,583)	(19,853,417)	—
小 計	61,376,150	(12,895,583)	(48,480,567)	—
合 計	61,376,150	(12,895,583)	(48,480,567)	—

4 担保に供している資産

建物28,627,150円（帳簿価額）、土地32,749,000円（帳簿価額）は、長期借入金（1年内返済予定長期借入金を含む）3,535,000円（平成29年3月31日現在残高）の担保に供している。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
建 物			
事務所マンション区分所有権	33,678,999	5,051,849	28,627,150
小 計	33,678,999	5,051,849	28,627,150
土 地			
事務所マンション敷地権	32,749,000		32,749,000
小 計	32,749,000		32,749,000
その他固定資産			
建物附属設備			
電気設備工事	170,000	83,526	86,474
スティールパーテイーション	1,079,469	530,376	549,093
スライディング遮音ドア	1,702,082	836,287	865,795
小 計	2,951,551	1,450,189	1,501,362
什器備品			
会旗	1,650,000	1,649,999	1
データプロジェクター	379,050	379,049	1
X線測定器	551,250	551,249	1
映画用スクリーン	120,058	118,856	1,202
壁面収納	676,691	332,478	344,213
ロールスクリーン	218,449	216,263	2,186
寄付者名盤	500,000	385,417	114,583
プロジェクター	182,960	175,641	7,319
耐火金庫	378,525	83,590	294,935
プロジェクター	538,500	89,750	448,750
デジタルアンプ	277,580	46,263	231,317
小 計	5,473,063	4,028,555	1,444,508
電話加入権			
固定電話（03-3806-7724）	10,300		10,300
小 計	10,300		10,300
合 計	74,862,913	10,530,593	64,332,320

6 重要な後発事象

該当なし

財産目録

平成 29 年 3 月 31 日現在

(単位 : 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 預金	手元保管 <普通預金> 三井住友信託銀行新橋支店 1 三井住友信託銀行新橋支店 2 みずほ銀行八重洲口支店 三井住友銀行日暮里支店 <振替貯金> ゆうちょ銀行振替口座 <定期預金> 三井住友信託銀行新橋支店	運転資金として 運転資金として 同上 同上 同上 運転資金として 運転資金として	101,776 285,941 1,978,529 4,371,876 165,011 5,353,206 5,000,000 <現金・預金計>
流動資産合計				17,256,339
(固定資産)				
特定資産	建物	マンション区分所有権 505号室 119.96m ² 荒川区西日暮里2-411-15	(共用財産) うち公益目的保有財産 78.5% うち収益事業等使用財産 1.5% うち管理目的使用財産 20.0% <建物計>	28,627,150 22,472,313 429,407 5,725,430 28,627,150
	土地	敷地権 持分2,842.60m ² の100万分の8543 荒川区西日暮里2-411-15	(共用財産) うち公益目的保有財産 78.5% うち収益事業等使用財産 1.5% うち管理目的使用財産 20.0% <土地計>	32,749,000 25,707,965 491,235 6,549,800 32,749,000
その他の固定資産	建物附属設備	電気設備工事 スティールパーテーション スライディング遮音ドア	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% <建物附属設備計>	86,474 69,179 17,295 549,093 439,275 109,818 865,795 692,636 173,159 1,501,362
	什器備品	会旗 1流 データプロジェクター1台 X線測定器1台 映画用スクリーン1台 壁面収納	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0% (公益目的保有財産) (公益目的保有財產) (公益目的保有財產) (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	1 1 0 1 1 1,202 344,213 275,371 68,842

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
什器備品	ロールスクリーン 1台 寄付者名盤 1式	(共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	2,186 1,750 436	
	プロジェクター 1台 耐火金庫	(共用財産) うち公益目的保有財産 78.5% うち収益事業等使用財産 1.5% うち管理目的使用財産 20.0%	114,583 89,950 1,717 22,916	
	プロジェクター 1台 デジタルアンプ 1式	(公益目的保有財産) (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	7,319 294,935 235,948 58,987	
電話加入権	固定電話1件：03-3806-7724	(公益目的保有財産) (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	448,750 231,317	
		<什器備品計> (共用財産) うち公益目的保有財産 80.0% うち管理目的使用財産 20.0%	1,444,508 10,300 8,240 2,060	
		<電話加入権計>	10,300	
		<その他固定資産計>	2,956,170	
固定資産合計		うち公益目的保有財産 うち収益事業等使用財産 うち管理目的使用財産	64,332,320 50,681,218 922,359 12,728,743	
資産合計			81,588,659	
(流動負債)	未払金 預り金 1年内返済 長期借入金	㈱大塚商会、佐川急便㈱ 事務職員他 三井住友信託銀行新橋支店	コピー代、発送運賃 源泉所得税他 公益目的事業及び収益事業等並 びに管理目的の業務に使用する 土地・建物の購入資金として (1年内返済予定額)	30,304 9,198 2,220,000
流動負債合計			2,259,502	
(固定負債)	長期借入金	三井住友信託銀行新橋支店	公益目的事業及び収益事業等並 びに管理目的の業務に使用する 土地・建物の購入資金として	1,315,000
固定負債合計			1,315,000	
負債合計			3,574,502	
正味財産			78,014,157	

平成28年度監査報告

公益社団法人 東京都診療放射線技師会
会長 篠原 健一 殿

平成 29年4月26日

公益社団法人 東京都診療放射線技師会

監事

高西一隆



公益社団法人 東京都診療放射線技師会

監事

鶴田利三



私たち監事は、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方針に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第3号議案 平成29年度事業計画（案）

I. 総括

昨年の米国大統領選挙でのトランプ氏勝利、英国のEU離脱決定、韓国大統領の弾劾可決、イタリアで憲法改正を国民投票で問うた首相が敗れ辞任など世界は「不確実性」を増し、さまざまな面で2017年は激動の年になるといわれている。

法改正による「診療放射線技師の業務拡大」に伴う統一講習会を一昨年度から実施しているが、現在の職務に直接必要がなくても、診療放射線技師職としての業務範囲拡大であるので、新カリキュラムによる教育修了の学生が卒業してくるまでの間に、できるだけ多くの既卒者に速やかに受講していただきたい。目先のことだけではなく、更なる業務拡大や将来的な本質的法改正への重要なステップと認識していただきたい。診療放射線技師の役割として、検像や読影の補助、いわゆる一次読影の定義や質の担保、更なる業務範囲の拡大や疑義照会などの導入も視野に入れる必要がある。60年以上前にできた診療放射線技師法は、現在の高度な医療現場や他職種連携のチーム医療実践現実とのずれが生じているといわれている。

- ・養成教育の四年制大学化及び参加型臨床実習の実現
- ・国家試験委員構成の見直し
- ・医学物理士のあり方
- ・がん対策推進基本計画に基づく診療放射線技師育成の充実及び環境整備
- ・チーム医療を推進するための診療放射線技師の活用
- ・医療安全のための適切な管理体制の構築
 - ①医療放射線による被ばくの管理体制
 - ②放射線関連医療機器の管理体制
 - ③画像データの管理体制
- ・緊急被ばく並びに医療被ばくに対応するための専門官の配置
- ・放射線の教育・普及啓発活動に対する診療放射線技師の活用
- ・診療放射線技師法の抜本的改正
- ・ワーク・ライフ・バランス

など、日本診療放射線技師会の諸政策と連動した取り組み、行動も重要課題となる。

われわれは国民の信頼にこたえ、医療安全の確保、医療及び公衆衛生の向上に寄与すべく今年度も「チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成」をスローガンとして各種事業を展開していく。そして、高性能化・多様化する医療機器、高度化する医療技術を学ぶ機会を供するとともに、エビデンスに基づいた医療技術を発展・普及させていかなければならない。診療放射線学の発展に寄与すると共に生涯教育・専門教育・各種認定・業務範囲の拡大に伴う研修など、公益社団法人日本診療放射線技師会をはじめとした関連団体と適切に連携・協力しながら推進していく所存である。また、被ばく相談、各種検査受診の啓発や不安解消、骨密度測定、マンモ触診体験、ピンクリボン運動への参加など、都民の中に入していく公益事業も引き続き推進する。災害対応への意識を風化させないために、防災・減災・緊急被ばく医療・BCP（事業継続計画）などもSR推進委員会を中心に活動していく。

われわれ東京都診療放射線技師会にとっても、また一つ大きくカウンターが進み、関東甲信越診療放射線技師学術大会の開催担当年まで2年、東京五輪/パラリンピックそして本会創立70周年まで3年となる。昨年度来から大まかな準備活動は始まっているが、今年度はより具体的な段階へと移行する。役員、会員各位において、良い意味での「激動」の年となり、一層のご支援・積極的な会務への参画をお願いしたい。

II. 定款に基づく本会の事業

(目的)

この法人は、診療放射線学の向上発展と放射線障害の防止に関する事業を推進するとともに、東京都における診療放射線技師の職業倫理を高揚することにより、放射線検査・治療技術の質の確保と都民の健康および医療、ならびに保健の質の維持発展に寄与することを目的とする。

(事業)

- この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
- (1) 診療放射線学の向上のための学術及び科学技術の振興、並びに調査研究を目的とする事業
 - (2) 放射線医療及び放射線障害防止に関する啓発普及事業
 - (3) 放射線関連機器の安全管理を推進する事業
 - (4) 医療、公衆衛生に関する関連機関団体との連携協調の促進
 - (5) 前各号の主旨を目的とした学術誌の刊行
 - (6) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1. 診療放射線学の向上のための学術及び科学技術の振興、並びに調査研究を目的とする事業、及び放射線関連機器の安全管理を推進する事業

東京都民、本会会員、診療放射線技師および医療従事者を対象に下記の事業で知識の啓発普及を行います。また診療放射線技師においては、職業倫理を高揚し保健の質の維持発展および公衆衛生の向上に寄与します。この事業を通して、放射線災害や放射線事故に備えて、会員および広く診療放射線技師に対して緊急事態時における放射線測定や放射能除去の訓練を常日ごろより行うとともに、東京都民に対する啓発や知識の普及を行います。これらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表します。

1) ペイシェントケア学術大会

開催時期：6月 土曜日
開催場所：日暮里サニーホールまたは東京都内のイベントホール
主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会
後 援：東京都および開催場所の市または区
実施内容：ペイシェントケアをテーマに患者医療に関する公開講演会およびシンポジウムを実施します。

2) サマー・ワインターセミナー

開催時期：9月および2月 土曜日
開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など
主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会
実施内容：最新の診療放射線機器の情報提供を機器メーカー側とユーザーである会員側から、それぞれの立場で講演を行います。また放射線災害や放射線事故に備えて、緊急事態時における放射線測定や放射能除去の方法を実習など取り入れながら行います。

3) メディカルマネジメント研修会

開催時期：11月中旬
開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など
主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会
実施内容：診療放射線技師をはじめ医療職の管理職を対象に危機管理や経営学をはじめ、各業界から専門家を招いて研修を行います。

4) 合同学術講演会

開催時期：9月上旬
開催場所：東京都内のイベントホールまたは大学病院の講堂など
主 催：公益社団法人東京都診療放射線技師会・公益社団法人日本放射線技術学会東京支部
実施内容：東京都内の診療放射線技師が所属する2団体での合同企画であり、講師に診療放射線技師はもとより、医師、看護師をはじめとしたメディカルスタッフ分野の専門家、および有識者を招きます。

5) 診療放射線技師の民間の給与、放射線医療に関する実態調査および各種研修会および講演会にてアン

ケートを実施し、その動向を調査し、今後の活動に生かす情報取得に努めます。これらの情報は、学術誌やホームページを通じて公表します。

2. 放射線医療及び放射線障害防止に関する啓発普及事業

東京都民を対象に下記の事業にて放射線医療および放射線障害防止の知識の啓発普及を行います。それぞれのイベントでは展示ブースなどを設置し、写真やパネルの展示、パンフレットおよび本会学術誌の配布を行います。また一般参加者からの医療被ばく相談や放射線に関する質問に対しては、会員が応対し無料で適切なアドバイスを行います。これらの広報は、本会学術誌やホームページを通じて公表します。

1) 看護フェスタ2017

開催時期：5月13日 土曜日

開催場所：新宿駅西口広場イベントコーナー

主 催：公益社団法人東京都看護協会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、パンフレット配布、学術誌配布

2) 平成29年度練馬区健康フェスティバル

開催時期：10月中旬 日曜日

開催場所：としまえん

主 催：練馬区健康部

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、骨密度測定、放射線クイズ、パンフレット配布、学術誌配布

3) 中央区健康福祉まつり2017

開催時期：10月下旬 日曜日

開催場所：中央区保健所、福祉センター、教育センター、タイムドーム明石・あかつき公園

主 催：中央区健康福祉まつり実行委員会、中央区、中央区社会福祉協議会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、放射線クイズ、パンフレット配布、学術誌配布

4) OTAふれあいフェスタ28th

開催時期：11月中旬 土・日曜日

開催場所：平和島公園、平和の森公園、大森ふるさとの浜辺公園、ボートレース平和島

主 催：OTAふれあいフェスタ実行委員会、大田区

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、骨密度測定、パンフレット配布、学術誌配布

5) 第33回市民健康のつどい

開催時期：11月中旬 土・日曜日

開催場所：東村山市いきいきプラザ

主 催：市民健康のつどい実行委員会、東村山市

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、パンフレット配布、学術誌配布

6) ピンクリボンウォーク2018

開催時期：3月下旬 日曜日

開催場所：日比谷公園

主 催：認定NPO法人乳房健康研究会

実施内容：放射線検査Q&A、医療被ばく相談、模擬乳房の乳がん触知体験、パンフレット配布、学術誌配布

7) 放射線検査や医療被ばくに関する相談への対応

ホームページを利用して一般の方からの放射線検査や医療被ばくに関する質問に適切にアドバイスを行います。

8) その他

東京都診療放射線技師会の主催で都民講演会やレントゲン週間イベントの単独開催を計画中。

3. 医療、公衆衛生に関する関連機関団体との連携協調の促進

- 1) 東京都福祉保健局医療政策部と連携を図り、医療従事者ネットワークに参加する医療専門職関連団体との連携を強化し、医療におけるさまざまな諸問題について協議を行い、改善を図ります。
- 2) 公益社団法人日本診療放射線技師会の生涯教育セミナー、臨床実習指導教員、放射線機器管理士および放射線管理士講習会などの事業に協力します。関東甲信越診療放射線技師学術大会を共催し、関東甲信越地域の放射線技師会との連携を図ります。
- 3) 放射線関連団体、医療関連機関、医療関連職能団体との交流を促進します。
- 4) 東京都内の診療放射線技師を養成する大学などと連携し、本会刊行物の無料配布を通じて診療放射線技師が果たす医療の役割を理解していただく啓発活動を行います。

4. 前各項目の主旨を目的とした学術誌の刊行

1) 学術誌「東京放射線」の刊行

月刊誌「東京放射線」を発行し、会員に配布するとともに国立国会図書館、医療関連機関、全国の放射線技師会および診療放射線技師を養成する大学などに寄贈します。またイベントの展示ブースにて、都民をはじめ一般の方に広く配布します。

2) 本会の活動に関する図書の刊行

診療放射線技師および放射線医療に役立つ学術資料を刊行します。

5. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1) 診療放射線技師の生涯教育を行います。

診療放射線技師のエキスパートにより、少人数制で専門的で高度な技術を習得し、診療放射線技師の生涯教育の目的で行います。またフレッシャーズセミナー、各種基礎技術講習、業務拡大に伴う統一講習会など、公益社団法人日本診療放射線技師会との共催として開催し、技師としての礎を築くことができるようになります。これらを通じて入会促進に努めます。

2) 専門技術および資格の取得に向けた講習会を行います。

他団体と連携を図り、専門技術のさらなる習得と認定技師制度に基づく取得を目的に、きめこまか的な生涯教育、MRI集中講習会を開催します。

3) 日暮里塾ワンコインセミナー（NOC）と称して、本会事務所研修センターにて、医療・健康・放射線技術などのさまざまなテーマで、誰でも参加できるセミナーを行います。

4) 本会は、定款諸規程および内規に則って運営を行います。この定款諸規程を現状の組織運営に適した修正作業を行います。

5) 組織の活性化、新卒者などの入会促進のための活動を行います。更に雇用の促進と確保に努めます。

6) 会員の中から、叙勲、厚生労働大臣表彰、東京都知事表彰、医療功労者表彰などへの申請を行います。また本会における規定の表彰を行います。

7) 地球環境保全活動の推進のため、地域の清掃活動などに参加します。また禁煙運動を促進し、健康的な普及を推進します。

III. 委員会事業計画

平成29年度の各委員会の事業計画が次のように企画されています。会員の皆さまのご協力お願いします。なお、日時および詳細につきましては当該委員長にお問い合わせください。

1. 専門部委員会

総務委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年6回開催する。
- ・総会の準備を行う。
- ・理事会の準備を行う。
- ・中間監査の準備を行う。
- ・期末監査の準備を行う。
- ・新春のつどいの準備を行う。
- ・役員研修会の準備を行う。
- ・役員選挙の準備を行う。

庶務委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年4回開催する。(不定期)
- ・会員データベースの再構築を目的に、会員一人ひとりの調査を行う。
- ・委員長と委員との情報の共有化に努める。
- ・会員動向の調査を行い、会員維持の方策を検討する。

編集委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年12回開催する。(毎月第2～3週に開催予定)
- ・会誌における新連載や新企画、デザインなどを検討する。
- ・会誌原稿の校正を紙面およびPDFファイルを使用しておこない、8月を除く毎月1日に発行する。
- ・過去の写真データの電子化ならびに管理システムを構築する。
- ・会誌進呈先の再検討を行う。
- ・会誌などの印刷製本配送に関する再考。

学術教育委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・委員会を年11回開催する。(毎月第1水曜日開催予定)
- ・ペイシェントケア学術大会を開催する。(平成29年6月開催予定)
- ・サマー・ウインターセミナーを開催する。(平成29年9月、平成30年2月開催予定)
- ・きめこまかん生涯教育を開催する。(平成29年5月、10月、平成30年2月開催予定)
- ・日暮里塾ワシコインセミナーを開催する。(地区との合同開催も含み適時開催予定)
- ・メディカルマネジメント研修会を開催する。(平成29年11月第2木曜日開催予定)
- ・合同学術講演会を開催する。(平成29年9月第2木曜日開催予定)
- ・MRI集中講習会を開催する。(平成30年2月開催予定)

広報委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・イベント参加
 - ① 5月：看護フェスタ2017（新宿駅西口広場イベントコーナー）
 - ②10月：平成29年度練馬区健康フェスティバル（としまえん）
 - ③10月：中央区健康福祉まつり2017（中央区保健所）
 - ④11月：OTAふれあいフェスタ28th（ボートレース平和島）
 - ⑤11月：第33回東村山市民健康のつどい（東村山市いきいきプラザ）

- ⑥ 3月：ピンクリボンウォーク2018（日比谷公園）
- ・イベント主催
 - ①市民講座
 - ②レントゲン週間（※イベント名、開催時期、開催場所は未定）
- ・物品借用
 - ① 7月：第7回KSHS全国大会
 - ②10月：around杉並健康ライフ2017
 - ③11月：おとな時間in早稲田の杜

厚生調査委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・会員へ必要とされる情報の収集活動と分析、都民への診療放射線技師の認識調査および広報活動、会員への親睦活動を中心に事業を展開する。
- ・委員会を年10回開催する。
- ・業務関係・給与関係・技師会活動関係などのアンケート調査を行う。
- ・広報委員会及び学術教育委員会に係するアンケート調査を行う。
- ・使用済み切手の収集活動を行う。
- ・都内病院施設の名簿管理を行う。
- ・募金活動などの企画を提案する。
- ・会員親睦行事を開催する。

情報委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・ホームページ定期・随時更新
- ・スマートフォン対応ページの制作
- ・月一回情報委員会会議
- ・情報委員会主催研修会の開催

涉外委員会

- ・定款に基づく本会の事業の推進を図る。
- ・表彰委員会の準備を行う。
- ・叙勲およびその他の団体表彰候補者の推薦を行う。
- ・日本診療放射線技師会へ功労表彰・永年勤続表彰候補者の推薦を行う。
- ・東京都診療放射線技師会における各功労賞候補者および団体の推薦を行う。

2. 地区（支部）委員会

第1地区

- ・地区委員会を年11回開催する。（原則：8月を除く毎月第3火曜日に開催する）
- ・地区研修会を開催する。（日時・場所：未定）
- ・城東支部研修会を開催する。（日時・場所：未定）
- ・中央区健康福祉まつりに参加する。（予定：平成29年10月）
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進を図る。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 - ①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
 - ④きめこまかな生涯教育 ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい など

第2地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（予定：平成29年6月）
- ・支部研修会を開催する。（予定：平成29年7月）

- ・地区委員会を年10回開催する。
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進をはかる。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・中央区健康福祉まつり参加（放射線クイズ・乳房しこり触診体験）（予定：平成29年10月）
- ・中央区クリーンデー参加（予定：平成29年5月）
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 ①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
 ④きめこまかな生涯教育 ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい など

第3地区

- ・地区（研修会・懇親会）を開催する。（予定：平成29年11月頃に開催）
- ・支部研修会を開催する。（予定：平成30年2月頃に開催）
- ・地区委員会を年11回開催する。（毎月第3木曜日開催原則）
- ・未入会者には積極的に電話・メールなどで入会促進をはかる。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 ①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
 ④きめこまかな生涯教育 ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい など

第4地区

- ・地区主催活動（おもに研修会）を通じて活性化を図る。
- ・会員入会の促進を行う。

活動予定

- ・城南支部研修会の開催を行う。
- ・第4地区研修会を開催する予定。
- ・OTAふれあいフェスタへの積極的な協力と参加。
- ・地区委員会を年6から8回開催する。（隔月第3水曜日開催原則）
- ・地区委員会を年5から3回メール会議にて開催する。
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進をはかる。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行い活動・情報伝達の充実を図る。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行い充実した地区活動に繋げる。
- ・小野賞を選考する。
- ・地区委員が積極的に本部・各支部行事に参加し会全体の活性化を図る。
- ・支部内の地区との連絡を密にし、連携を強化していく。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 ①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
 ④きめこまかな生涯教育 ⑤学術講演会 ⑥親睦行事 ⑦新春のつどい ⑧OTAふれあいフェスタ など

第5地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（予定：平成30年2月頃）
- ・支部学術研修会を開催する。（予定：平成29年10月頃）
- ・地区委員会を年11回開催する。
- ・パンフレット（5地区見聞録/5地区だより）を郵送し、積極的に会員との情報共有と活性化を図る。
- ・地区行事に参加した非会員にパンフレットを配布し、入会促進を図る。
- ・地区会員名簿の確認と更新を行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・荒川クリーンエイド活動などに参加し、社会貢献と環境保全を促進する。

- ・東京都診療放射線技師会行事を地区会員へ呼びかけ参加を促進する。
①総会 ②学術・教育企画 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
④学術講演会 ⑤スポーツ大会 ⑥新春のつどい など

第6地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（予定：研修会3月、情報交換会8・12月）
- ・支部研修会を開催する。（予定：9月）
- ・地区委員会を年6回開催する。（奇数月 第3水曜日開催原則）
- ・未入会者には積極的に入会促進をはかる。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②新春のつどい ③学術研修会 ④きめこまかな生涯教育 ⑤ワンコインセミナー
⑥学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域） ⑦学術講演会 ⑧スポーツ大会 など

第7地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（予定：未定）
- ・支部学術研修会を開催する。（予定：未定）
- ・中央区健康福祉まつりに参加する。（予定：未定）
- ・地区委員会を年6回開催する。（隔月第3木曜日開催予定）
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進をはかる。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
④きめこまかな生涯教育 ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい など

第8地区

- ・地区研修会を開催する。（予定：2月）
- ・地区情報交換会を開催する。（予定：8月）
- ・支部研修会を開催する。（予定：10月）
- ・地区委員会を年8回以上開催する。（理事会開催月 第2木曜日開催原則 メール会議もあり）
- ・入会促進を勧めると共に未納退会会員を少なくする。
- ・次期地区委員候補を探し、地区委員メンバーの活性化を行う。
- ・ホームページを活用し随時更新を行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・城南支部の地区（4・8・11・15）間の連携を強化する。
- ・OTAふれあいフェスタ2017に参加する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
④きめこまかな生涯教育 ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい など

第9地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（予定：平成29年11月）
- ・支部研修会を開催する。（予定：平成30年2月）
- ・地区委員会を年11回開催する。（8月の開催はなし）
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進をはかる。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。

- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
④きめこまかな生涯教育 ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい など

第10地区

- ・地区（研修会・懇親会）を開催する。（予定：平成29年9月頃）
- ・地区委員会を年10回開催する。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
④きめこまかな生涯教育 ⑤学術講演会 ⑥新春のつどい など

第11地区

- ・地区情報交換会を開催する。（予定：8月 夏季情報交換会、2月 新年情報交換会）
- ・地区学術研修会を開催する。（予定：10月頃）
- ・地区委員会を年9回開催する。（2月、8月、12月を除く）
- ・未入会者には積極的に入会促進をはかる。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・他地区との交流を積極的に図る。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
④きめこまかな生涯教育 ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい など

第12地区

- ・地区研修会を開催する。（予定：平成30年1月）
- ・支部研修会（第13地区合同）を開催する。（予定：平成30年2月）
- ・地区委員会を年6回開催する。（予定：開催日はその都度日程調整する）
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行うと同時に会員入会を促進する。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
④きめこまかな生涯教育 ⑤レクリエーション ⑥新春のつどい など

第13地区

- ・地区委員会を年6回開催する。（開催月は奇数月とし開催日はその都度日程調整する）
- ・年間の東放技予定表を地区委員へ送信する。
- ・支部研修会（第12地区合同）を開催する。（平成29年度は第12地区担当）
- ・地区研修会を開催する。（予定：年2回開催を目標に年度計画を進める）
- ・地区会員名簿を見直すと同時に会員入会を呼びかけていく。
- ・東放技・日放技主催の研修会などへの参加を促進させる。
①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
④きめこまかな生涯教育 ⑤レクリエーションへの参加 ⑥新春のつどい など

第14地区

- ・地区（情報交換会）を開催する。（予定：平成29年8月 開催場所：未定）
- ・支部研修会を開催する。（予定：平成29年7月）
- ・地区委員会を年10回開催する。（第2水曜日を開催原則とする）
- ・未入会者への入会促進。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。

- ・中央区健康福祉まつりへの参加（予定：平成29年10月）
- ・地区委員を増やす。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 - ①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
 - ④きめこまかな生涯教育 ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい など

第15地区

- ・地区主催活動（研修会・情報交換会）を開催して活性化を図る。（予定：平成29年11月頃に）
- ・城南支部研修会の開催補助を行う。
- ・地区委員会を年6回程度開催する。（隔月第2金曜日開催原則）
- ・地区委員の増員をして地区活性化を図る。
- ・未入会者には積極的にパンフレットを郵送し、また電話・メールなどで積極的に入会促進をはかる。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行い、必要な情報伝達の充実を図る。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・城南支部の地区（4・8・11・15）間の連携を強化する。
- ・OTAふれあいフェスタにスタッフとして参加要請をする。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に広報して参加の呼びかけを行う。
 - ①総会 ②学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域） ③学術研修会
 - ④きめこまかな生涯教育 ⑤親睦行事 ⑥OTAふれあいフェスタ ⑦新春のつどい など

第16地区

- ・地区（研修会・情報交換会）を開催する。（予定：平成29年12月頃）
- ・支部研修会を開催する。（予定：平成29年10月頃）
- ・地区委員会を年11回（8月を除く）開催する。（予定：原則第3木曜日）
- ・新入会の進め入会活動を積極的に行う。
- ・地区会員名簿のメンテナンスを行う。
- ・地区委員会連絡網のメンテナンスを行う。
- ・地区会員連絡網のメンテナンスを行う。
- ・小野賞を選考する。
- ・技師会行事を地区会員へ積極的に参加呼びかけを行う。
 - ①総会 ②学術研修会 ③学術大会（日本診療放射線技師学術大会・関東甲信越地域）
 - ④きめこまかな生涯教育 ⑤学術講演会 ⑥スポーツ大会 ⑦新春のつどい など

3. 特別委員会

表彰委員会

- ・表彰規定に基づき叙勲およびその他の団体表彰候補者の選考・審査を行う。
- ・東京都診療放射線技師会 各功労賞候補者および団体の選考・審査を行う。

SR推進委員会

- ・緊急被ばく医療研修会実施。
- ・自然災害における災害対策に関する啓発活動。
- ・電離箱式サーベイメータ確認校正。
- ・委員会を年6回開催する。

国際委員会

- ・世界の診療放射線技師の状況を把握するため、ISRR（世界放射線技師会）やAACRT（アジア・オーストラレシア放射線技師会）、EACRT（東アジア地域放射線技師会）の動向及び学術大会などの情報収集を行う。
- ・SRTA（ソウル特別市放射線士会）など、相互学術交流の推進。
- ・国際交流を推進するための情報収集及び準備を行う。
- ・学術交流のための準備を行う。

収支予算書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

第4号議案 平成29年度予算（案）

科 目	公益目的事業会計					法 人 計	予算合計 (A)	前 期 予 算 (B)	(参 考) (A-B)	(単位 : 円)
	公 益 体 験 活 動	会 員 の た め の 生 涯 教 育 事 業	相 互 扶 助 表 彰 親 眠	共 通	小 計					
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
① 受取会員費										
正会員受取会員費	15,120,000	432,000	216,000	648,000	5,832,000	21,600,000	20,452,000	500,000	1,148,000	△ 400,000
賛助会員受取会員費	70,000	2,000	1,000	3,000	27,000	100,000				
② 事業収益										
研修会事業収益	1,133,333	566,667	0	566,667	0	1,700,000	1,400,000	1,500,000	300,000	200,000
親睦会事業収益	0	0	1,700,000	0	0	0	0	0	0	0
出版事業収益	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000	0	0
③ 受取寄付金										
④ 受取補助金										
⑤ 雑収益										
受取利息	3,000	0	0	0	0	0	3,000	3,000	0	0
広告収益	2,000,000	0	0	0	0	0	2,000,000	1,800,000	200,000	0
雑収益	800,000	0	0	0	0	0	800,000	500,000	300,000	0
経常収益計	19,156,333	1,000,667	1,917,000	0	2,917,667	5,859,000	27,933,000	26,185,000	1,748,000	
(2) 経常費用										
① 事業費										
給料手当	816,000	144,000	240,000	384,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	0
福利厚生費	119,000	21,000	35,000	56,000	175,000	60,000	60,000	60,000	115,000	0
会議費	2,826,061	270,338	1,363,052	1,633,390	4,459,451	4,459,451	4,459,451	4,459,451	0	0
旅費交通費	1,009,455	94,674	15,978	110,652	1,120,107	840,080	840,080	840,080	280,027	0
通信運搬費	2,762,245	24,042	24,042	24,042	2,786,287	2,414,782	2,414,782	2,414,782	371,505	0
減価償却費	891,798	6,637	3,318	9,955	901,753	856,665	856,665	856,665	45,088	0
消耗品費	553,000	7,000	7,000	7,000	560,000	400,000	400,000	400,000	160,000	0
修繕費	240,000	0	0	0	240,000	229,600	229,600	229,600	10,400	0
印刷製本費	6,774,163	62,286	54,517	116,803	6,890,966	6,890,966	6,890,966	6,890,966	0	0
光熱水料費	158,000	2,000	0	2,000	160,000	200,000	200,000	200,000	△ 40,000	0
管理費	824,000	0	0	0	824,000	820,800	820,800	820,800	3,200	0
倉庫使用費	176,000	0	0	0	176,000	170,178	170,178	170,178	5,822	0
保険料	39,500	500	5,000	500	40,000	56,000	56,000	56,000	△ 16,000	0
支払手数料	35,000	0	0	0	40,000	40,000	40,000	40,000	0	0
租税公課	277,500	0	0	0	277,500	249,600	249,600	249,600	27,900	0
慶弔費	0	0	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	0	0
広報関連費	1,500,000	15,000	0	15,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	500,000	0
研究助成費	35,000	0	0	0	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0
原稿料	300,000	0	0	0	300,000	300,000	300,000	300,000	0	0
諸謝金	592,628	207,372	207,372	0	800,000	850,000	850,000	850,000	△ 50,000	0
図書費	36,714	13,286	13,286	0	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0
支払利息	117,750	1,500	750	2,250	120,000	136,000	136,000	136,000	△ 16,000	0
雜費	219,180	7,491	18,777	26,268	245,448	221,163	221,163	221,163	24,285	0
事業費計	20,302,994	877,126	1,976,392	0	2,853,518	23,156,512	21,735,285	21,735,285	1,421,227	

②管理費					150,000	150,000	1,200,000	1,200,000	0	150,000
役員報酬					1,200,000	1,200,000	175,000	175,000	60,000	115,000
給料手当					840,549	840,549	79,893	79,893	59,920	19,973
福利厚生費					213,713	213,713	109,034	109,034	109,034	28,495
会議費					198,247	198,247	140,000	140,000	100,000	40,000
旅費交通費					60,000	60,000	40,000	40,000	57,400	2,600
通信運搬費					44,000	44,000	10,000	10,000	10,000	△ 10,000
印刷製本費					60,000	60,000	206,000	206,000	205,200	800
清掃衛生費					950,000	950,000	30,000	30,000	41,822	2,178
消耗品費					37,552	37,552	10,000	10,000	14,000	△ 4,000
修繕費					37,552	37,552	222,500	222,500	222,500	22,100
光熱水料費					60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	0
管理費					950,000	950,000	950,000	950,000	1,000,000	△ 50,000
倉庫使用費					30,000	30,000	30,000	30,000	34,000	△ 4,000
保険料					37,552	37,552	37,552	37,552	33,837	3,715
支払手数料					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
租税公課					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
慶弔費					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
支払報酬					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
支払利息					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
支払料金					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
雜費					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
管理費計					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
経常費用計					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
評価損益調整前当期経常増減額					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
基本財産評価損益等					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
特定資産評価損益等					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
投資有価証券評価損益等					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
評価損益等計					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
当期経常増減額					37,552	37,552	37,552	37,552	37,552	0
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計					0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					0	0	0	0	0	0
経常外費用計					0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額					0	0	0	0	0	0
他会計振替額					0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額					△ 1,146,661	123,541	△ 59,392	0	64,149	1,082,512
法人税、住民税及び事業税					123,541	123,541	123,541	123,541	123,541	0
当期一般正味財産増減額					123,541	123,541	123,541	123,541	123,541	0
一般正味財産期末残高					123,541	123,541	123,541	123,541	123,541	0
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額					△ 1,146,661	123,541	△ 59,392	0	64,149	1,082,512
指定正味財産期末残高					123,541	123,541	123,541	123,541	123,541	0
III 正味財産期末残高										

第5号議案 定款改正（案）

本会は、昭和25年の創立以来、最高意思決定機関である総会の構成を正会員としてきた。現在、会員数も2,000名以上となり、毎年増加傾向にあることから、総会の成立要件（定足数）である過半数の出席（書面表決票を含む）や、会場確保など、労力やコストの面からも非常に困難な状況である。

今回、総会を確実かつ効率的に開催および運営するために、総会の構成要員を従来の会員出席の方式から、地区より選出された代議員による「代議員制総会」への移行を提案する。

提案事項は、各地区委員会に意見を求めると共に、平成29年1月15日から2月28日まで本会ホームページでパブリックコメントを募集した。また、東京都管理法人課のご意見も踏まえて、「新旧対照表」として総会に提案する。

なお、「代議員制総会」導入に際しては、関連規程として「代議員及び予備代議員選出規程」も参考資料として提示する。

公益社団法人東京都診療放射線技師会 改 正 案	公益社団法人東京都診療放射線技師会 現 定 款
<p>第6条の追加に伴い第7条から順次条項数を変更しました。</p> <p>目次</p> <p>第3章 会員（第5条～第<u>11</u>条） <u>第4章 代議員及び予備代議員（第12条～第14条）</u></p> <p>（会員の権利）</p> <p>第6条 正会員は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）（以下、「法人法」という。）に規定された次に掲げる社員の権利を、社員と同様に当法人に対して行使することができる。</p> <p>(1) 法人法第14条第2項の権利（定款の閲覧等） (2) (法人法第32条第2項の権利（社員名簿の閲覧等） (3) (法人法第57条第4項の権利（社員総会の議事録の閲覧等） (4) 法人法第50条第6項の権利（社員の代理権証明書面等の閲覧等） (5) 法人法第51条第4項及び第52条第5項の権利（議決権行使書面の閲覧等） (6) 法人法第129条第3項の権利（計算書類等の閲覧等） (7) 法人法第229条第2項の権利（清算法人の貸借対照表等の閲覧等） (8) 法人法第246条第3項、第250条第3項及び第256条第3項の権利（合併契約等の閲覧等）</p> <p>第7条 この法人の会員になろうとする者は、理事会の定めるところにより申し込みを行ひ、その承認を受けなければならない。</p> <p>第11条</p> <p>(1) 第8条の支払義務を2年以上履行しなかったとき (2) 総会にて決議されたとき</p>	<p>目次</p> <p>第3章 会員（第5条～第<u>10</u>条）</p> <p>（会員の資格の取得）</p> <p>第6条 この法人の会員になろうとする者は、理事会の定めるところにより申し込みをし、その承認を受けなければならない。</p> <p>（経費の負担）</p> <p>（会員資格の喪失）</p> <p>第10条 前2条の場合のほか、会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。</p> <p>(1) 第7条の支払義務を2年以上履行しなかったとき (2) 総正会員が同意したとき</p>

<p>公益社団法人東京都診療放射線技師会 改 正 案</p>	<p>公益社団法人東京都診療放射線技師会 現 定 款</p>
<p>第4章 代議員及び予備代議員 <u>(代議員及び予備代議員の設置)</u></p> <p>第12条 第5条の正会員のうち、概ね地区会員30人から1人の割合で選出される代議員をもって法人法上の社員とする。また、端数が15人以下のときは切り捨て、その端数が16人超のときは1人に切り上げることとする。</p> <p>2 代議員が欠けた場合又は代議員の員数を欠くこととなるときに備えて、地区から1人を予備代議員として選出することができる。</p> <p><u>(代議員及び予備代議員の選出)</u></p> <p>第13条 代議員及び予備代議員は、正会員による代議員選挙により選出する。</p> <p>2 代議員及び予備代議員は、正会員の中から選ばれることを要する。正会員は、前項の代議員選挙に立候補することができる。</p> <p>3 第2項の代議員選挙において、正会員は他の正会員と等しく代議員及び予備代議員を選出する権利を有する。</p> <p>4 理事又は理事会は、代議員及び予備代議員を選出することはできない。また、代議員及び予備代議員は、定款第25条に規定する役員を兼ねることはできない。</p> <p>5 第2項の代議員選挙に関する事項は別に定める「代議員及び予備代議員選出規程」による。</p> <p>6 予備代議員を選挙する場合には、次に掲げる事項も併せて決定しなければならない。</p> <p>(1) 当該候補者が予備の代議員である旨</p> <p>(2) 当該候補者を1人又は2人以上の特定の代議員の予備の代議員として選任するときは、その旨及び当該特定の代議員の氏名</p> <p>(3) 同一の代議員(2以上の代議員の予備として選任した場合にあっては、当該2以上の代議員)につき2人以上の予備代議員を選任するときは、当該予備代議員相互間の優先順位</p> <p><u>(代議員及び予備代議員の任期)</u></p> <p>第14条 代議員及び予備代議員の任期は、選出後の4月1日から2年後の3月31日までとする。ただし、代議員が社員総会決議取消しの訴え、解散の訴え、責任追及の訴え及び役員の解任の訴え(法人法第266条第1項、第268条、第278条、第284条)を提起している場合(法人法第278条第1項に規定する訴えの提起の請求をしている場合を含む。)には、当該訴訟が終結するまでの間、当該代議員は社員たる地位を失わない。当該代議員は、役員の選任及び解任(法人法第63条及び第70条)並びに定款変更(法人法第146条)についての議決権を有しないこととする。</p> <p>2 代議員に欠員を生じたときは、予備代議員がその任にあたる。その場合の任期は、当該代議員の残存期間とする。</p>	
<p>第5章 総 会</p>	<p>第4章 総 会</p>
<p>第15条 総会は、代議員をもって構成する。</p> <p>第18条</p> <p>2 総会を招集するときは代議員に対し、会議の目的たる事項及び内容並びに日時場所を示して、開会の日の1週間前までに文書をもって通知しなければならない。</p>	<p>(構成)</p> <p>第11条 総会は、正会員をもって構成する。</p> <p>(招集)</p> <p>第14条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。</p> <p>2 総会を招集するときは、正会員に対し、会議の目的たる事項及び内容並びに日時場所を示して、開会の日の1週間前までに文書をもって通知しなければならない。</p>

公益社団法人東京都診療放射線技師会 改 正 案	公益社団法人東京都診療放射線技師会 現 定 款
3 5分の1以上の代議員の <u>要求</u> により、会長に対し総会の目的である事項及び招集の理由を示して、招集を請求することができる。	3 総正会員の議決権の10分の1以上の議決権を有する正会員は、会長に対し総会の目的である事項及び招集の理由を示して、総会の招集を請求することができる。 (議長)
第19条 総会の議長は、当該総会において出席した <u>代議員</u> の中から選出する。	第15条 総会の議長は、当該総会において出席した正会員の中から選出する。 (議決権)
第20条 総会における議決権は、 <u>代議員</u> 1名につき1個とする。	第16条 総会における議決権は、 <u>正会員</u> 1名につき1個とする。
(定足数)	(決議)
第21条 総会は、すべての代議員の過半数の出席をもって成立する。	第17条 総会の決議は、総正会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した当該正会員の議決権の過半数をもって行う。
第22条 総会の決議は、出席した当該 <u>代議員</u> の議決権の過半数をもって行う。	2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総代議員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。 (1) 会員の除名 (2) 監事の解任 (3) 定款の変更 (4) 解散 (5) その他法令で定められた事項
2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総代議員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。 (1) 会員の除名 (2) 監事の解任 (3) 定款の変更 (4) 解散 (5) その他法令で定められた事項	3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならぬ。理事又は監事の候補者の合計数が第23条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。
(委任状等)	(書面表決等)
第23条 やむを得ない理由のため総会に出席できない代議員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって他の代議員を代理人として議決権の行使を委任することができる。	第18条 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の正会員を代理人として議決権の行使を委任することができる。
2 前項の場合における前条の規定の適用については、その代議員は総会に出席したものとみなす。	2 前項の場合における前条の規定の適用については、その正会員は総会に出席したものとみなす。
第29条	(役員の任期)
2 欠員により補充された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。	第24条 理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定期総会の終結の時までとする。 2 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。 3 理事又は監事は、第20条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。
第39条	(議事録)
2 当該理事会に出席した会長及び監事は前項の議事録に署名捺印する。但し、会長不在の場合は理事会に出席した理事全員の記名押印を必要とする。	第34条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。 2 当該理事会に出席した会長及び監事は前項の議事録に署名押印する。但し、会長不在の場合は理事会に出席した理事全員の記名を必要とする。
6 平成27年6月18日改正、施行する。	附 則

公益社団法人東京都診療放射線技師会 代議員及び予備代議員選出規程

(目的)

第1条 この規程は、公益社団法人東京都診療放射線技師会定款（以下、「定款」という。）第13条に定める代議員及び予備代議員（以下、「代議員等」という。）選出のための選挙について規定する。

(選挙権)

第2条 定款第5条第1号により正会員として登録されたものは、この規程に定める選出につき選挙権を有する。

(被選挙権)

第3条 定款第13条第2項に定める代議員等に立候補する者は、正会員としての資格を有する者とする。
2 立候補する者は、当該年度の会費の完納者であること。

(立候補届)

第4条 代議員等に立候補する者は、地区委員長に申し出を行い、立候補届【様式10】、【様式11】に記載し、期日までに選挙管理委員会に届けなければならない。

(代議員等の選出)

第5条 代議員等の選出は2年に一度、1月から3月に行う。

- 2 代議員等の選出は、以下の各号による。
 - (1) 候補者が定数または定数に満たない場合は、無投票当選とする。
 - (2) 候補者が定数を超えた場合は、投票を行う。投票は、定数内連記投票とする。
 - (3) 当選は、定数内で白票を除く有効投票の上位得票順とする。
 - (4) 得票が同数の場合は、抽選等にて決定する。

(代議員及び予備代議員選挙の投票、開票及び立会人)

第6条 代議員等の選挙は、郵送またはそれに代わる手段にて投票を行う。
2 選挙管理委員会は投票締め切り後、立会人の立会いのもとを開票する。
3 立会人は、正会員の中から、選挙管理委員会が選任する。

(選挙結果の公表)

第7条 代議員等の選挙の結果については、選挙管理委員会が速やかに公表する。

(異議申立)

第8条 代議員等選挙の効力に対し、不服がある選挙人または候補者は、選挙管理委員会に異議を申し立てることができる。
2 異議申し立ての受付は、開票結果発表日から1週間以内とする。
3 異議申し立てに対しては、選挙管理委員会で協議する。

(代議員証の発行)

第9条 選挙管理委員会は、異議申し立て期間終了後速やかに代議員証を発行する。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、理事会の決議によるものとする。

附 則

- 1 この規程は、平成29年4月6日から施行する。

※平成29年度第1回理事会にて承認

Pipe line

パイプライン

中央医療技術専門学校卒業生の皆さんへ

第9回中央医療技術専門学校同窓会 全国支部長会議のお知らせ

日 時：平成29年6月24日（土） 開催時間11時00分より
会 場：中央医療技術専門学校
※ 詳細は後日、全国支部長宛にご案内させていただきます。

第34回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会のご案内

日 時：平成29年6月24日（土） 14時30分～19時30分
会 場：中央医療技術専門学校3号館 視聴覚教室
葛飾区立石3-5-12
参 加 費：総会・学会参加費 無料
※ 同窓生はどなたでも参加できます。

～プログラム～

1. 同窓会総会 2. 学術大会 3. 懇親会

多数の参加をお待ちしております。

中央放射線学会「演題募集」の件

同窓会の皆さんへ 第34回中央放射線学会の演題募集をしております。

申し込み先：下記メールアドレスにご連絡ください。

こちらからご案内させていただきます。

締め切り：平成29年5月22日（月）

【お問い合わせ】

事務局長：布施 章

慈恵医大葛飾医療センター 放射線部

電話 03-3603-2111（内線）3371 E-mail akiraf@jikei.ac.jp

Pipe line

パイプライン

平成29年度 関東甲信越診療放射線技師学術大会

【信州から発信 健康長寿を目指して】
～高齢化社会で求められる放射線診療・医療サービス～

開催日 2017年 6月 24日（土）～25日（日）
会場 主会場：長野市若里市民文化ホール
情報交換会：ホテル メルパルク 長野

大会HP：<http://www.knt.co.jp/ec/2017/kshg29/index.html>

事前参加登録受付期間：2017年 1月 15日～2017年 6月 1日

発表題登録：2017年 1月 10日～2017年 4月 1日

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会
一般社団法人長野県診療放射線技師会
公益社団法人東京都診療放射線技師会
公益社団法人 神奈川県放射線技師会
一般社団法人山梨県診療放射線技師会
一般社団法人千葉県診療放射線技師会

南関東・北関東地域診療放射線技師会
公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
公益社団法人茨城県診療放射線技師会
一般社団法人栃木県診療放射線技師会
一般社団法人群馬県診療放射線技師会
一般社団法人新潟県診療放射線技師会

後援：長野県 長野市

支援：(公財)ながの観光コンベンションビューロー

実施：一般社団法人長野県診療放射線技師会

大会長：中沢 利隆（一般社団法人長野県診療放射線技師会 会長）

実行委員会・事務局
長野赤十字病院 中央放射線部
〒380-8582 長野市若里5-22-1
Tel : 026-226-4131(内線3158)
Fax : 026-224-0782
E-mail : kkrts2017office@gmail.com



バス【長野電鉄】
長野駅東口(21番のりば)～保科温泉線「ビッグ
ハット」下車徒歩1分
長野駅東口(21番のりば)～日赤・水野美術館線
「水野美術館」下車徒歩3分
路線番号:14番「保科温泉線」15番「日赤線」

タクシー
長野駅東口から10分

お車でお越しの方
長野I.C.もしくは須坂長野東I.C.から20分
・国道18号線上千田交差点から西へ500m
・国道117号線荒木交差点から東へ1000m

Pipe line

パイプライン

放射線同友会 第60回記念講演会

初夏の候、皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、私共放射線同友会は、昭和62年12月に発足し年2回の講演会を催し、今回で第60回を迎えることとなりました。ひとえに皆様方の熱い御助力があったからだと思っております。世話人一同、厚く御礼申し上げます。第60回記念講演は、吉田和哉先生をお招きして、下記の日程で開催致します。

万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成29年6月30日（金） 19時00分～19時50分（受付開始18時30分～）

講演会場：聖路加国際大学 大村進・美枝子記念 聖路加臨床学術センター

地下1階 日野原ホール

懇親会会場：聖路加国際病院 本館1階 レストランエスペランス

テ一マ：賞金20億円！月面探査レースに挑戦

「月面探査レース・月一番乗りを目指して」

講 師：吉田 和哉 教授

東北大学 大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻宇宙探査工学分野

先生は3月初旬「所さんの笑ってこらえて」に出演されました。

参 加 費：500円（懇親会参加費は3,500円）

問い合わせ先：当番世話人 神崎 扇洋 聖路加国際病院 senkan@luke.ac.jp

放射線科 03-5550-7024 内線77338

以上

放射線同友会 会長：工藤 年男

顧問：小林 満、鹿野 和知

世話人：上田万珠代、加藤 京一、神崎 扇洋、後藤 太作、白木 尚、

塚本 篤子、名古 安伸、藤井 雅代、柳原 淑幸

事務局：木暮 陽介、高橋潤一郎、澤田 恒久



Pipe line

パイプライン

超音波画像研究会

<http://us-image.kenkyukai.jp/>

第250回定例会 ~25周年記念講演・祝賀会~

日 時：平成29年7月30日（日）（受付13時30分～）

会 場：葛飾シンフォニーヒルズ別館レインボーホール（東京葛飾区立石六丁目33番1号）

教育講演（14:10～）

「米国放射線技師の現状～大学病院を視察して～」 横須賀市立うわまち病院 小原 和史君
特別講演1（14:50～）

「画像検査の明日～後腹膜エコー診断から考えて～」 PL東京健康管理センター 桑島 章先生
特別講演2（16:00～）

「画像検査の明日～消化器画像検査の見地から～」 東京ミッドタウンクリニック 森山 紀之先生
祝賀会（17:30～） 葛飾シンフォニーヒルズ別館 メヌエット（2F）

問い合わせ先：中央医療技術専門学校 菅和雄、今尾仁 あて

TEL：03-3691-1879（16時30分～18時00分）

超音波画像研究会 事務局

E-mail : us.image.workshop@gmail.com

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会 準備委員・職員名簿

準備委員長：鈴木雄一

副委員長：野口幸作 浅沼雅康 市川重司

経理：関真一 矢野孝好 横田光 人見謙二

来客係：高野修彰 江田哲男 安宅里美 長谷川雅一 渡辺靖志

受付係：齊藤謙一 関谷薰 平瀬繁男 竹安直行 稲毛秀一 高橋克行 富丸佳一

鎌田治 市川篤志 澤田恒久 千葉利昭 鈴木晋 崎浜秀幸 宮谷勝巳

原子満 工藤年男

書記写真記録係：内藤哲也 岩井譜憲 森美加 田沼征一 山崎綾乃

会場設営係：浅沼芳明 大脇由樹 原良介 松田紗代子

採決係：雨宮広明 岡部圭吾 河内康志 高瀬正 吉井伸之

総会運営委員：飯田康彦 片岡剛 高林正人 曽根辰徳 甲斐麻記子

資格審査委員：芦田哲也 石川徹 大貫弘二 沖田和之 鮎川幸司

藤村耕平 松井幹 三富明 渡部史也 宇賀神哲也

南関東FRT第3回研修会

南関東地域女性技師の会

【南関東FRT(Female of Radiological Technologist)】です。

女性だけでなく男性技師も参加OKです。

地域を超えて広く楽しく情報交換いたしましょう。

日時：平成29年8月19日(土) 15:00～18:00

場所：公益社団法人 東京都診療放射線技師会 研修センター

参加費：会員500円 非会員1000円

<プログラム >

1. 15:15～15:45

「いまさら聞けない乳房撮影のコツ！」

聖マリアンナ医科大学ブレスト&イメージングセンター 後藤 由香先生

2. 15:45～16:30

「若年性・遺伝性乳がんについて」

～若い女性の相談にどう答えますか？～

聖路加国際病院 乳腺外科部長 山内 英子先生

3. 16:30～17:15

「医療現場におけるコミュニケーション学」

拓殖大学 商学部教授 長尾 素子先生

～ 休憩 15分 ～

4. 17:30～18:00

全体討議 「女性が楽しく仕事と育児をこなすためには！」

参加希望を記載の上、7月31日までに
下記へお申し込みください。(定員80名)

お申し込み : tanpopo_frt@live.jp

主催:(公社)日本診療放射線技師会 (公社)東京都診療放射線技師会

(公社)神奈川県放射線技師会 (一社)山梨県診療放射線技師会

(一社)長野県診療放射線技師会 (一社)千葉県診療放射線技師会

Pipe line

パイプライン

第33回



日本診療放射線技師 学術大会

The 33rd Japan Conference of
Radiological Technologists (JCRT)

第24回東アジア学術交流大会

The 24th East Asia Conference of
Radiological Technologists (EACRT)

国民と共にチーム医療を推進しよう

Let's promote team medical care with the nation

未来への開港 一技の継承と飛躍—

Open a Port to the Future: The Succession and Progress of Techniques



会期
Date

2017年9月22日(金)～24日(日) September 22nd(Fri)-24th(Sun), 2017

会場
Venue

函館市民会館・函館アリーナ

Hakodate civic hall / Hakodate arena

会長
President

中澤 靖夫 (公益社団法人 日本診療放射線技師会 会長)
Yasuo Nakazawa (The Japan Association of Radiological Technologists)

主催
Host

公益社団法人 日本診療放射線技師会
The Japan Association of Radiological Technologists

大會長
Chairman

板東 道夫 (一般社団法人 北海道放射線技師会 会長)
Michio Bando (The Hokkaido Association of Radiological Technologists)

共催
Cosponsor

一般社団法人 北海道放射線技師会
The Hokkaido Association of Radiological Technologists

運営事務局
Secretariat

株式会社コンベンションワークス 〒003-0809 札幌市白石区菊水9条3丁目1-17 TEL:011-827-7799 FAX:011-827-7769 E-mail:jcrt33@c-work.co.jp
Convention Works Corporation 1-17, 3-chome, Kikusui 9-jo, Shiroishi-ku, Sapporo, 003-0809 E-mail:jcrt33@c-work.co.jp

<http://c-work.co.jp/jcrt33/>



会員動向

平成28年度3月期

年 月	月末会員数	新 入	転 入	転 出	退 会
平成27年度末集計	2,136	159	27	8	130
平成28年 4月	2,146	12	4	1	5
平成28年 5月	2,176	34	2	3	3
平成28年 6月	2,214	38	2	0	2
平成28年 7月	2,242	29	0	1	0
平成28年 8月	2,223	11	1	0	31
平成28年 9月	2,251	30	2	2	2
平成28年10月	2,272	20	2	0	1
平成28年11月	2,274	5	0	0	3
平成28年12月	2,244	10	1	1	40
平成29年 1月	2,246	7	2	1	6
平成29年 2月	2,245	5	1	2	5
平成29年 3月	<u>2,077</u>	4	5	5	74

過去において会員動向及び会員数に齟齬がありましたので、平成28年度末に修正を行いました。ご迷惑をお掛けいたして申し訳ありません。

診療放射線学科専任教員募集

東京電子専門学校

医療・コンピュータ・電子の総合学園、創立71年の伝統と4省認定校

募集対象者：診療放射線技師（臨床実務経験5年以上）、教育経験あればなお可

募集人員：若干名

学校名：東京電子専門学校

住所：〒170-8418 東京都豊島区東池袋3丁目6番1号

待遇：経歴、資格、前給等を考慮して本校規定により優遇

賞与（昨年度実績5.45月）、交通費支給

勤務・休日：9:00～17:00（実動7時間）、週休2日（土日祭休）休出は代休有、半日有給制度有

社会保険：社会保険完備（私学共済等）

宿舎の有無：なし

応募方法：履歴書（写）、職務経歴書、資格者証のコピー（必要なもののみ）、通勤可能な方、担当できる教科（可能であればお知らせください）

担当者：脇坂 哲夫 E-mail : saiyo@tokyo-ec.ac.jp

TEL : 03(3982)3131(大代表) FAX : 03(3980)6404

News

5月号

前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

理事会定数確認

出席：19名、欠席：1名

会長挨拶

年度最後の月だが、地区及び本部の事業もまだあるので、協力をよろしくお願いしたい。

診療放射線技師養成学校の卒業式で、卒業生の皆さんに技師会について説明をしている。皆さまの職場でも新人の方に技師会の紹介をよろしくお願いしたい。

報告事項

1) 会長

・2月27日（月）の第10回定款諸規程等検討委員会に出席予定になっていたが、28日（火）に変更になり欠席した。

・その他活動報告書に追加なし。

2) 副会長

白木副会長

・同じく、第10回定款諸規程等検討委員会は欠席した。
・2月27日の件は多くの専門部の方々が変更になっていくと思われる。理事会の議事録には修正が入るので御了承願いたい。

石田副会長

・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：鈴木理事

・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

・活動報告書に追加なし。

日 時：平成29年3月2日（木）

午後6時45分～午後7時45分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所

出席理事：篠原健一、白木 尚、石田秀樹、野口幸作、
市川重司、江田哲男、長谷川雅一、鈴木雄一、
安宅里美、高野修彰、関 真一、浅沼雅康、
齊藤謙一、竹安直行、平瀬繁男、高橋克行、
市川篤志、崎浜秀幸、工藤年男

出席監事：野田扇三郎、葛西一隆

指名出席者：関谷 薫（第2地区委員長）、稻毛秀一（第5地区委員長）、富丸佳一（第7地区委員長）、鎌田修（第8地区委員長）、澤田恒久（第10地区委員長）、千葉利昭（第11地区委員長）、宮谷勝巳（第14地区委員長）、渡辺靖志（SR推進委員長）、河内康志（総務委員）、雨宮広明（総務委員）、村山嘉隆（総務委員）

欠席理事：原子 満

議 長：篠原健一（会長）

司 会：白木 尚（副会長）

議事録作成：村山嘉隆

庶務：野口理事

・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会

・活動報告書に追加なし。

5) 支部・地区委員会

・活動報告書に追加なし。

6) 特別委員会等

・活動報告書に追加なし。

7) その他・研修センター申請・事業報告

・活動報告書に追加なし。

議 事

1) 事業申請について

①平成29年度業務拡大に伴う統一講習会（南関東・東京）

テーマ：業務拡大に伴う統一講習会

日 時：平成29年5月13日（土） 8時50分～17時10分

平成29年5月14日（日） 8時30分～17時30分

場 所：首都大学東京

日 時：平成29年7月8日（土） 8時50分～17時10分

平成29年7月9日（日） 8時30分～17時30分

場 所：中野サンプラザ

日 時：平成29年9月16日（土） 8時50分～17時10分

平成29年9月17日（日） 8時30分～17時30分

場 所：駒澤大学

日 時：平成29年11月11日（土） 8時50分～17時10分

平成29年11月12日（日） 8時30分～17時30分

場 所：三鷹産業プラザ

日 時：平成30年1月13日（土） 8時50分～17時10分

日 時：平成30年1月14日（日） 8時30分～17時30分
場 所：首都大学東京

日 時：平成30年3月3日（土） 8時50分～17時10分
平成30年3月4日（日） 8時30分～17時30分
場 所：未定
上記開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

②第60回きめこまかな生涯教育

テーマ：MRI乳腺

日 時：平成29年5月27日（土） 15時00分～18時00分
場 所：東放技研修センター
上記開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

③第65・67回日暮里塾ワンコインセミナー～入会促進セミナー～

テーマ：新入会促進セミナー・フレッシャーズセミナー 同時開催

日 時：平成29年5月28日（日） 9時00分～17時00分
場 所：東放技研修センター

日 時：平成29年6月11日（日） 9時00分～17時00分
場 所：東放技研修センター

篠原会長：毎年フレッシャーズセミナーを受講された方が、その後入会していただいたのかを厚生調査委員会の江田委員長が調査しているので報告をお願いする。

江田厚生調査委員長：東京都のデータで本年度を除いて過去四年間を集計したところ4～5割が入会していた。大きいパーセンテージではないが、それでも入会する人がいるところで魅力的な事業だと思われる。まずはこのフレッシャーズセミナーにぜひ参加していただくよう全国各地の方への広報をよろしくお願いしたい。

市川学術教育委員長：学術教育委員会を中心にポケット辞書を作成している。これをフレッシャーズセミナーに来ていただいた方に無料で配布しようと思っている。今年もよろしくお願いしたい。

上記開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

④第66回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ：明日から始めるITセキュリティ実践講座

日 時：平成29年6月8日（木） 19時00分～20時30分
場 所：東放技研修センター

白木副会長：申請内容に一部修正があるため、確認をお願いしたい。

安宅情報委員長：非会員の受講料3,000円が未記載だったため、訂正して申請した。

上記開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

⑤第15回ペイシェントケア学術大会

テーマ：患者に寄り添った医療

日 時：平成29年6月18日（日） 9時00分～14時00分
場 所：東医健保会館
上記開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

2) 平成29年度予算案

関経理委員長：支払報酬に含まれていた役員報酬は新たに科目を作成して計上している。その他については、事業計画等に大きな変更はないので過年度の実績をもとに計上している。

上記内容について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

3) 資金調達及び設備投資の見込みについて
理事会資料「資金調達及び設備投資の見込みについて2017」を参照

上記内容について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

4) 総会開催の件について

鈴木総務委員長：日時が6月18日（日）より、会場が東医健保会館で第68回の総会を開催する。

篠原会長：開催時間に関して、同日の第15回ペイシェントケア学術大会の終了時間によって30分ぐらい前後するということを含めるという形でお願いしたい。
浅沼編集委員長：会誌は総務委員会を中心に打ち合わせをし、会告を掲載する。

上記内容について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

5) 委員新任変更退任申請について

・SR推進委員会

退任 関本 道治（所属：筑波大学）

・第12地区委員

新任 加藤 夏生（所属：公立昭和病院 放射線科）

退任 細川 直志（所属：公立昭和病院 放射線科）

（変更） ↓

新任 吉村 良（所属：公立昭和病院 放射線科）

上記内容について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

6) 定款改正案について

野口定款諸規程等検討委員会委員長：1月の中旬から2月末までパブリックコメントを求めていた。コメントはなかったが、第11地区から提案、確認事項があつたため、そちらに対する回答をする。

①定款第4章の代議員及び予備代議員 第12条で、概ね地区委員30人から1人と記載されているが、概ねという文言は必要無いのではないか？

野口委員長：ある地区によっては30人の定数に満たない可能性もあるのではないかという議論もあり概ねという文言にした。しかし明確にするために“概ね”は削除させていただく。

その後に15捨16入という文言で数字も表しているため、委員会では誤解を招くよりは削除する結論に

至った。

②代議員の立候補者が定数に達せず、再告示しても同様の場合は想定しているか？

野口委員長：想定はしている。東京都診療放射線技師会の最高意志決定機関である総会を構成するのが代議員であり、地区で代議員数を担っていただくのが会の活性化につながるのではないかと思われる。

③現在の定款の第6章 地区委員会の件で、特別委員会と同じように理事会において承認を得るとしたほうが良いのではないか？

野口委員長：現状でも地区委員の選任は理事会承認をしている。また東京都の中には運営委員会、専門部委員会、支部委員会、地区委員会という部分は常設である。東京都を16の地区に分けて委員会構成をしている区分けもしている。従って地区委員、地区活動を承認願いたいという部分ではないかと推測する。特別委員会に関しては会長または理事会から議論を望まれて発足する委員会であり、委員会の発足から理事会承認という部分が必要となる。また現在、東京都の公益法人課と折衝している。今日の議論をふまえて承認、折衝させていただき、もし東京都から指導があれば、委員会で議論し、4月の理事会で再提示させていただく。

上記内容について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

7) 新入退会について

2月：新入会5名、転入1名、転出2名、退会5名

上記内容について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

地区質問、意見

【第2地区】

関谷地区委員長：質問ではなくお願いになる。ワンコインセミナーに参加した方から伺ったが、19時開催にもかかわらず19時前から開始されており、最初の発表が終わっていたというので定時開催をお願いしたい。

市川学術教育委員長：18時30分開始予定で動いていたが、会誌とホームページは19時開始になっていた。深くお詫びする。

連絡事項

1) 経理委員会：関委員長

・会費の滞納者リストを資料として配付した。

納入期限を3月末までとJART除籍後に退会と考え

ている。

行き違いで納入があるため、声がけをする際は注意願いたい。

退会者減少に協力を願う。

2) 学術教育委員会：市川委員長

・ワンコインセミナーへの協力感謝する。

来週の火曜日に第19回メディカルマネージメント研修会が開催される。参加をよろしくお願いしたい。

3) 渉外委員会：高野委員長

小野賞の推薦を今日のこの理事会までということで、先月お願いしていた。

いくつかの委員会から推薦いただき感謝する。この場で締め切りとさせていただく。

4) 第4地区：竹安地区委員長

第4地区の研修会を8月18日（金）に入れさせていただいた。会場は慈恵医科大学で行う。参加よろしくお願いしたい。

5) 第6地区：高橋地区委員長

今週末の土曜日にワンコインセミナーと合同の地区研修会を中央医療技術専門学校で行う。参加よろしくお願いしたい。

6) 第5地区：稻毛地区委員長

明日の3月3日（金）に第5地区の研修会を東京大学医学部附属病院で行う。

テーマは胸部ポータブルX線画像の読影である。東大病院の放射線科の医師にお願いしている。参加よろしくお願いしたい。

その他

葛西監事：今回の理事会で資料をプロジェクトで表示されていないので、次回から表示していただきたい。

鈴木総務委員長：私が遅れたため準備が間に合わなかつた。次回から総務委員会で資料をプロジェクトに投影するようとする。

今後の予定について

鈴木総務委員長：4月の下旬に期末監査がある。

メールで何度かご連絡させていただいたが、事業が終了した地区はまとめてご報告願いたい。また、報告書が未提出などあれば連絡をお願いしたい。予定表の更新に関しても、間違いなどあれば連絡をお願いする。前回より理事会議事録を文語体に変更した。意見などあればご指導よろしくお願いしたい。

以上

学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

平成29年度

1. 学術研修会

☆第16回サマーセミナー 平成29年8月

第20回メディカルマネジメント研修会 平成29年11月

☆第16回ウインターセミナー 平成30年1月

2. 生涯教育

第60回きめこまかな生涯教育 平成29年5月27日(土)

第61回きめこまかな生涯教育 平成29年10月

第62回きめこまかな生涯教育 平成30年2月

☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー

第65回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー合同開催） 平成29年5月28日(日)

第66回日暮里塾ワンコインセミナー 平成29年6月8日(木)

第67回日暮里塾ワンコインセミナー（フレッシャーズセミナー合同開催） 平成29年6月11日(日)

☆4. 第15回ペイシェントケア学術大会

平成29年6月18日(日)

☆5. 第17回東放技・東京都会合同学術講演会

平成29年9月

6. 集中講習会

第10回MRI集中講習会 平成30年2月

☆7. 支部研修会

城東・城西・城南・城北・多摩支部研修会

8. 地区研修会

第2地区研修会 平成29年6月22日(木)

9. 特別委員会研修会

SR推進委員会研修会 平成30年3月

10. 地球環境保全活動

クリーンデー（中央区内一斉清掃日） 平成29年5月28日(日)

荒川河川敷清掃活動

日暮里駅前清掃活動

富津海岸清掃活動

※公益社団法人東京都診療放射線技師会 第68回定期総会 平成29年6月18日(日)

関連団体

平成29年度第1回業務拡大に伴う統一講習会 平成29年5月13日(土)～14日(日)

第34回中央医療技術専門学校同窓会総会・中央放射線学会 平成29年6月24日(土)

平成29年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 平成29年6月24日(土)～25日(日)

放射線同友会 第60回記念講演会 平成29年6月30日(金)

平成29年度第2回業務拡大に伴う統一講習会 平成29年7月8日(土)～9日(日)

超音波画像研究会定例会 第250回定例会 平成29年7月30日(日)

南関東FRT 第3回研修会 平成29年8月19日(土)

平成29年度第3回業務拡大に伴う統一講習会 平成29年9月16日(土)～17日(日)

第33回日本診療放射線技師学術大会 平成29年9月22日(金)～24日(日)

平成29年度第4回業務拡大に伴う統一講習会 平成29年11月11日(土)～12日(日)

平成29年度第5回業務拡大に伴う統一講習会 平成30年1月20日(土)～21日(日)

平成29年度第6回業務拡大に伴う統一講習会 平成30年3月3日(土)～4日(日)

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

(新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう)

Postscript

春といえば卒業、入学の季節ですね。

社会人になるとただただ日々の業務や雑務に追われる毎日ですが、今年は我が家でも可愛い双子の娘たちが幼稚園を卒園し、無事小学生になりました。出席した卒園式では、大泣きの園児がたくさんおり、感情を素直に表現する子ども達に感動を覚えるとともに、娘たちの大きくなった後ろ姿に成長を感じ、気付けば自分で涙を流していました。今となっては、休みの日に幼稚園へ送り迎えをしていた頃が懐かしくも寂しくもあります。

そしてついに迎えた入学式当日は、あいにくの雨模様。しかも最高気温は10℃！ビショビショになり、寒さに震えながら登校する入学式となりました。それでも、大きなランドセルを背負う娘たちの姿は見ていて感極まるものでした。

また、毎年この新学期を迎えるにあたって、私には大きな仕事があります。それは年度初めに行われる保護者会での役員決めです。双子の娘を持つ私は、たくさんのお母さん方の中にたった一人混ざり、妻と分担して片

方のクラスに参戦しなければなりません。もしも引き受けることになってしまったら…、絶対に負けられない戦いがそこにはあります。顔を伏せ、なるべく気配を消し、誰か立候補してくれ～、じゃんけんにはならないでくれ～と願いながら、勝負に挑みました。

結果は…、無事回避。ほっと肩の荷がおり、今年も一仕事終えました。

皆さんはこの新年度、どのように迎えましたでしょうか。

B.F.S



東京放射線 第64巻 第5号

平成29年5月2日 印刷（毎月1回1日発行）

平成29年5月8日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号
〒116-0013 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

会長 篠原健一

編集代表 浅沼雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京（03）3806-7724 <http://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月～金 9：30～17：00

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日までは執務いたしません

電話・FAX （03）3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森美加

高橋克行

田沼征一

山崎綾乃